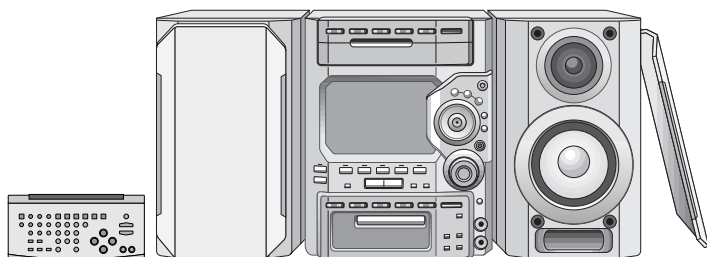


# Panasonic®



## MD ステレオシステム 取扱説明書

品番 SC-PM70MD



上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびは、MD ステレオシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

COMPACT  
disc  
DIGITAL AUDIO

Mini  
Disc

RQT5194-S



# もくじ

## まず 確認と準備

安全上のご注意 .....	4
準備をする .....	6
付属品の確認 .....	6
リモコンの準備 / 設置 .....	7
付属品の接続 .....	8
デモ機能 / 時計合わせ / 節電機能 .....	10

## すぐ 使いたいとき

MD を聞く .....	12
CD を聞く .....	14
ラジオを聞く .....	16
CD を MD に録音する .....	18

## もっと 使いこなしたいとき

MD、CD の聞きかた .....	20
MD、CD マネージャー / リピート / ランダム / ダイレクト / プログラム / アーティストプレイ	
放送局を記憶させて聞く .....	26
いろいろな録音 .....	28
ディスクエディット / ラジオを MD に録音	
MD を編集する .....	30
1 曲を 2 つに分ける / 2 曲を 1 つにまとめる / 曲を移動する / 消す	
文字を入力する .....	34
MD にタイトルを付ける .....	36
音質を調整する .....	40
タイマーを使う .....	42
MD ネットワーク機能を使う (MD MD 録音) .....	48
便利な機能 .....	50
屋外アンテナ、別売り機器の接続 .....	51
別売りの機器を使う .....	52

## もし 必要なとき

MD について、CD について .....	54・55
お手入れ / 著作権について .....	55
お電話の前に一度ご確認を	
Q & A .....	56
こんな表示が出たら .....	57
故障かな!? .....	58
CD メカの故障防止のために .....	59
各部のなまえ .....	60
保証とアフターサービス .....	62
主な仕様 .....	裏表紙

ご使用前に

使いかた

必要なとき



# 安全上のご注意




必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

	<b>警告</b> この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	<b>注意</b> この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。


	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告


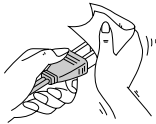
### 電源コードについて

電源コード・プラグを破損するようなことはしない



傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

- 
- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
  - コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

- 
- 
- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
  - 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 
- 
- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
  - 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100 V 以外での使用はしない

- 
- 
- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

- 
- 
- 感電の原因になります。
- ぬれ手禁止


### 雷について

雷が鳴ったら、アンテナ線、機器やプラグに触れない

- 
- 
- 
- 接触禁止
- 感電の恐れがあります。

### ご使用について

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない

- 
- ショートや発熱により火災や感電の原因になります。
  - 機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
  - 特にお子様にはご注意ください。

## ⚠ 警告

### ご使用について

#### 分解、改造しない



分解禁止

- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

### もし異常が起きたら

#### 以下のようなときは電源プラグを抜く



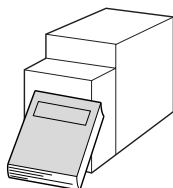
電源プラグを抜く

- 機器内部に金属や水、異物が入ったとき
- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。
- 煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき

## ⚠ 注意

### 設置・接続について

#### 放熱を妨げない



- 内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。

#### 油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない



- 電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になります。

#### 屋外アンテナの設置・工事は自分でしない



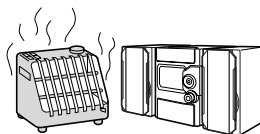
- 強風でアンテナが倒れた場合に、感電やけがの原因になります。
- 設置・工事は販売店にご相談ください。

#### 以下のことを守り正しく設置する



- 不安定な場所に置かない
- 上に大きなもの、重いものを載せない
- スピーカーを壁や天井に取り付けない
- 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

#### 異常に温度が高くなるところに置かない



- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

#### スピーカーは付属のものを接続する



- 付属以外のスピーカーを接続すると、スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。

### ご使用について

#### ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない



- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

#### CDトレイ、MD扉の奥には手を入れない




- 閉まる時にはさまれて、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

# 安全上のご注意

## ⚠ 注意

### ご使用について

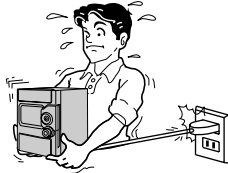
機器に乗らない 



- 倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

### 持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない



- 接続した状態で移動させようとする、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- また、引っかかたりして、けがの原因になることがあります。

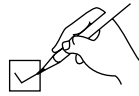
### 電池について

以下のことを守り正しく取り扱う



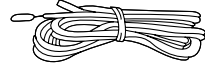
- + と - は正しく入れる
- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
- 乾電池は充電しない
- 加熱・分解したり、水、火の中へ入れたりしない
- 長時間使用しないときは、取り出しておく
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない
- 乾電池の代用として充電式電池を使わない。
- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起きたら販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

## 付属品の確認

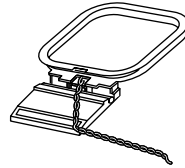


接続の前に、まず付属品を確認してください。

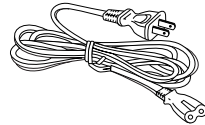
- FM 簡易型アンテナ ..... 1 本  
(品番 RSA0006-J)



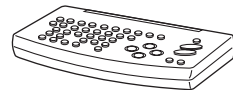
- AM ループアンテナ ..... 1 セット  
(品番 RSA0026)



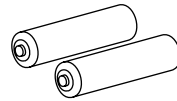
- 電源コード ..... 1 本  
(品番 RJA0059-J)



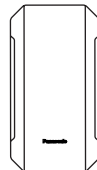
- リモコン ..... 1 コ  
(品番 EUR646902)



- リモコン用単 4 形乾電池 ..... 2 本



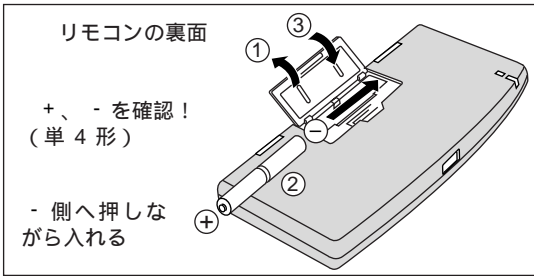
- スピーカーネット (ブルー) ..... 2 コ  
(品番 RYB0026A)



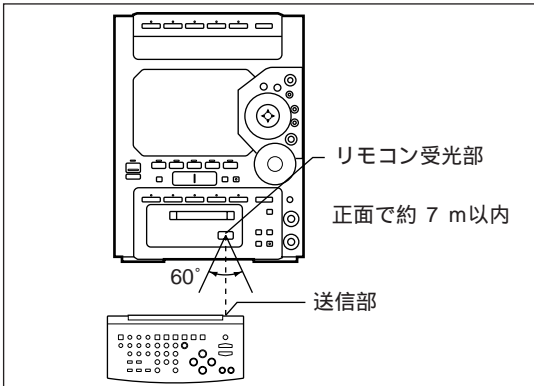
- 付属の電源コードは、本機専用です。他の機器に使用しないでください。
- 付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。カッコ ( ) 内は、買い替え時の品番です。

## リモコンの準備

### 乾電池（付属）の入れかた



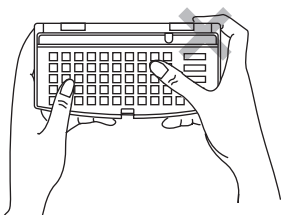
### リモコンの使いかた



#### 使用上のお願い

- 上パネル（➡ 61 ページ）のボタンを押すときは、カチッと音がするまで上パネルをしっかり閉める。
- 受光部とリモコンの間に障害物は置かない。
- 受光部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。
- 受光部と送信部のほこりに注意。

送信部はふさがなくて  
手に持ったとき、指で送信部をふさがない。

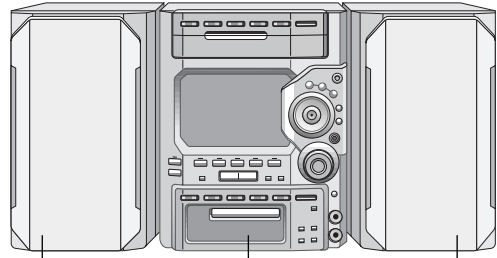


#### 故障防止のために

- 分解、改造をしない。
- 重いものを載せない。
- 直射日光の当たるところに放置しない。
- ジュースなど液状のものをこぼさない。

本体をラックに入れて使用するとき  
ラックのガラス扉の厚さや色などによって、  
リモコンの動作距離が短くなる場合があります。

## 設置



スピーカー (SB-PM70)    センターユニット (SA-PM70MD)    スピーカー (SB-PM70)

スピーカーは、右・左とも、同じ形です。  
どちらに置いてかまいません。

#### よい音で聞くために

- 本スピーカーは、スーパーウーハーの音が後方から出ます。後方の壁などから 10 cm 程度離して設置してください。
- 低音が吸収されますので、本スピーカーを柔らかいものの上に置かないでください。

### スピーカーネットについて

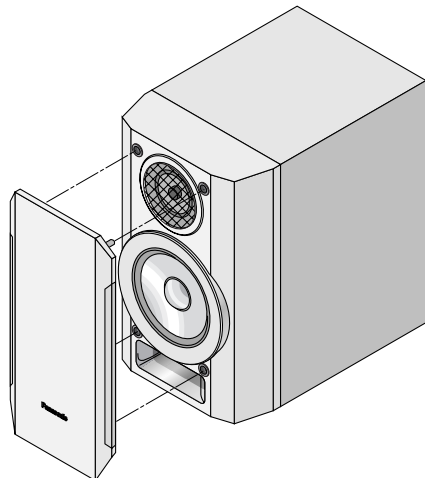
スピーカーネットは、付属のブルーのネット  
と取り替えることができます。

#### 取り外すときは

ネットの上と下を持って手前に引いてくだ  
さい。

#### 取り付けるときは

ネットの“Panasonic”ロゴマークの位置  
を確認し、ネットの裏の突起部とスピー  
カー本体の穴（4カ所）を合わせて押し込  
んでください。



ご使用前に

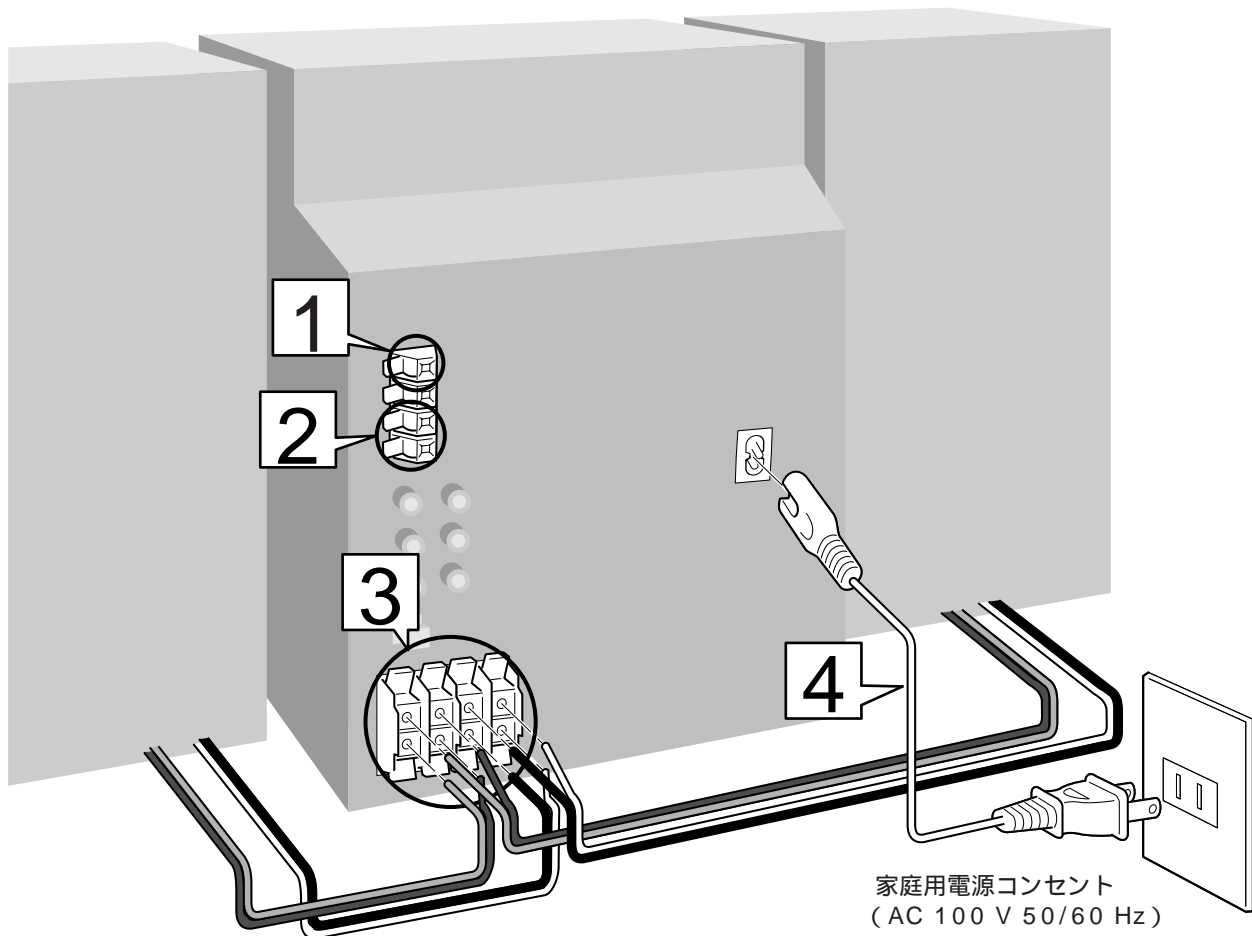
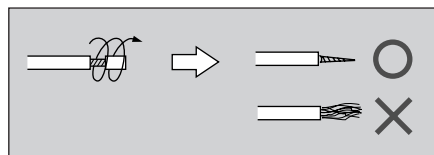
- 設置
- リモコンの確認
- 付属品の準備

## 付属品の接続

電源コードは最後に接続します。

準備：

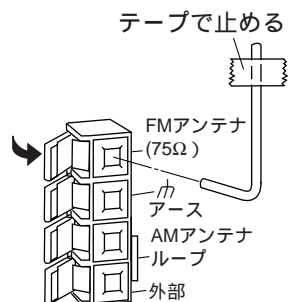
FM アンテナ、AM アンテナ、スピーカーコードの先端のピニール部分は、ねじりながら抜き取ります。





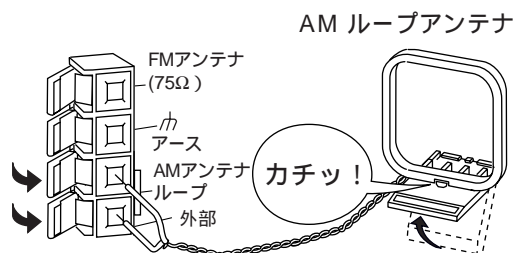
## 1 FM 簡易型アンテナ

つないだあと、実際に放送を受信してみてください（➡ 16・17 ページ）、雑音の少ない位置で、壁や柱に止めます。



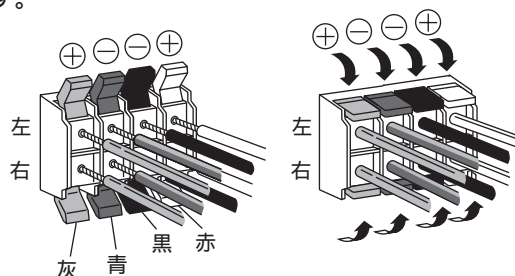
## 2 AM ループアンテナ

つないだあと、実際に放送を受信してみてください（➡ 16・17 ページ）、雑音の少ない角度に調節します。



## 3 スピーカーコード

端子のレバーと同じ色のコードをつなぎます。



### お願い

- 付属のスピーカー以外はご使用になれません。本機は、本体と付属スピーカーの組み合わせにより、正しい特性の演奏音が得られます。他のスピーカーを使用すると、故障の原因になるほか、低音が出ないなど、正しい特性の音が得られません。
- + と - をショートさせないでください。故障の原因になります。

## 4 電源コード

長期間使用しないときは節電のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。ただし、再使用時には、放送局の設定など、各種メモリの再設定が必要です。[POWER 〇/Ⅰ] で電源を切った状態でも、以下の電力を消費しています。

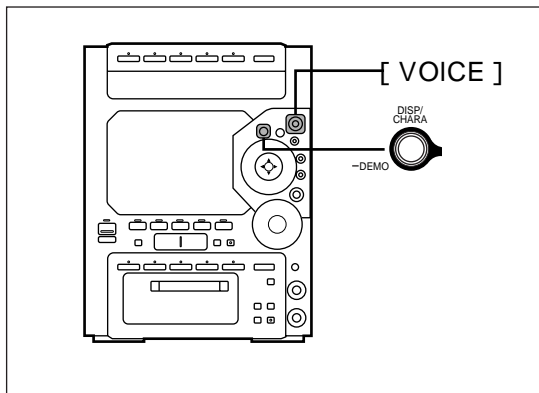
- ECO モードのとき：0.4 W
- NORMAL モードのとき：2.8 W

本機の各種メモリ（時計をのぞく）は、電源コードを抜いた状態で、約 1 週間保持されます。

ご使用前に

● 付属品の接続

## デモ機能を「切」にする



- 電源コードをつなぐと、表示が次々に変化するデモ機能が、自動的に働きます。
- お買い上げ時の設定は「入」です。
- 節電機能を効果的に使うために、デモ機能は「切」にしておきましょう。

[ DISP / CHARA ] を長押しして  
“ NO DEMO ” を表示させる  
長押しするたびに  
DEMO (入) ⇄ NO DEMO (切)

DEMO

NO DEMO

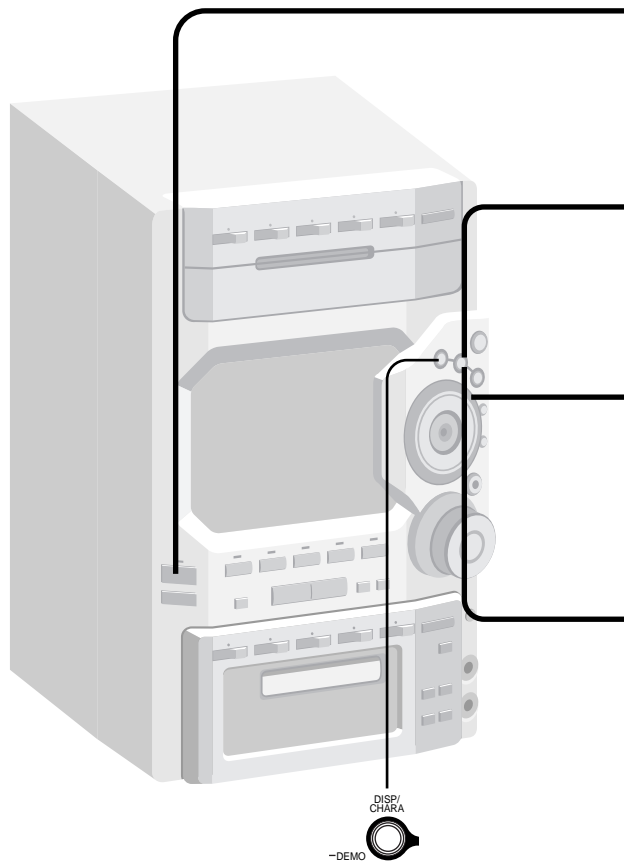
デモ中のボイス（音声）だけ切るには  
電源「入」のときにデモ機能が働いたときは、ボイス（音声）も出ます。このボイスだけを切るには  
[ VOICE ] をポンポンと押して、“ VOICE OFF ”  
を表示させる  
デモ機能は働きますが、ボイス（音声）は出ません。

### お知らせ

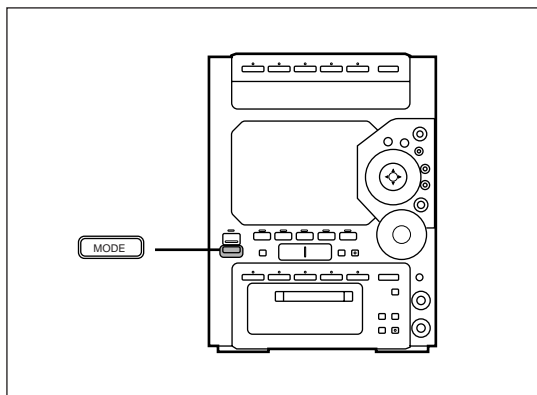
本機の時計を合わせると、デモ機能は自動的に「切」になります。

## 時計を合わせる（24時間表示）

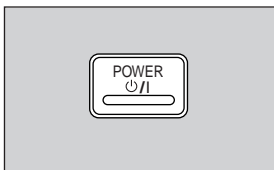
例：16時25分（午後4時25分）に合わせる。



## 待機時の節電機能について

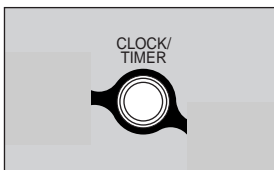


1



**押す**  
電源が入ります。

2

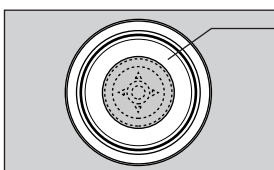


押して  
“CLOCK- -: - -”を選ぶ  
押すたびに  
CLOCK    ⌚PLAY    ⌚REC  
                    ←元の表示→

CLOCK - -: - -

“⌚PLAY” “⌚REC”  
の表示位置

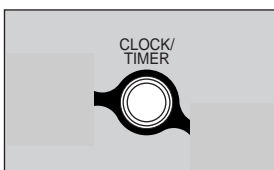
3



約 10 秒以内に、外側のダイヤル（ジョグダイヤル）を回して  
**時計を合わせる**  
元の表示に戻ったときは、手順2からやり直してください。

CLOCK 16:25

4



時報に合わせて  
**押す**  
時計合わせが完了し、元の表示に戻ります。

CLOCK 16:25

時計を表示させるには



電源「切」時

- ECO モードのときは、[ DISP/CHARA、 - DEMO ] をポンと押す。  
時計を約 5 秒間表示します。

- NORMAL モードのときは、常に時計表示になります。

電源「入」時

[ CLOCK/TIMER ] を押す。

時計を約 10 秒間表示して、元の表示に戻ります。

ご使用前に

● ●  
デモ機能  
時計合わせ / 節電機能

- 電源「切」時の消費電力が小さくなり、節電になります。
- お買い上げ時の設定は「ECO」です。

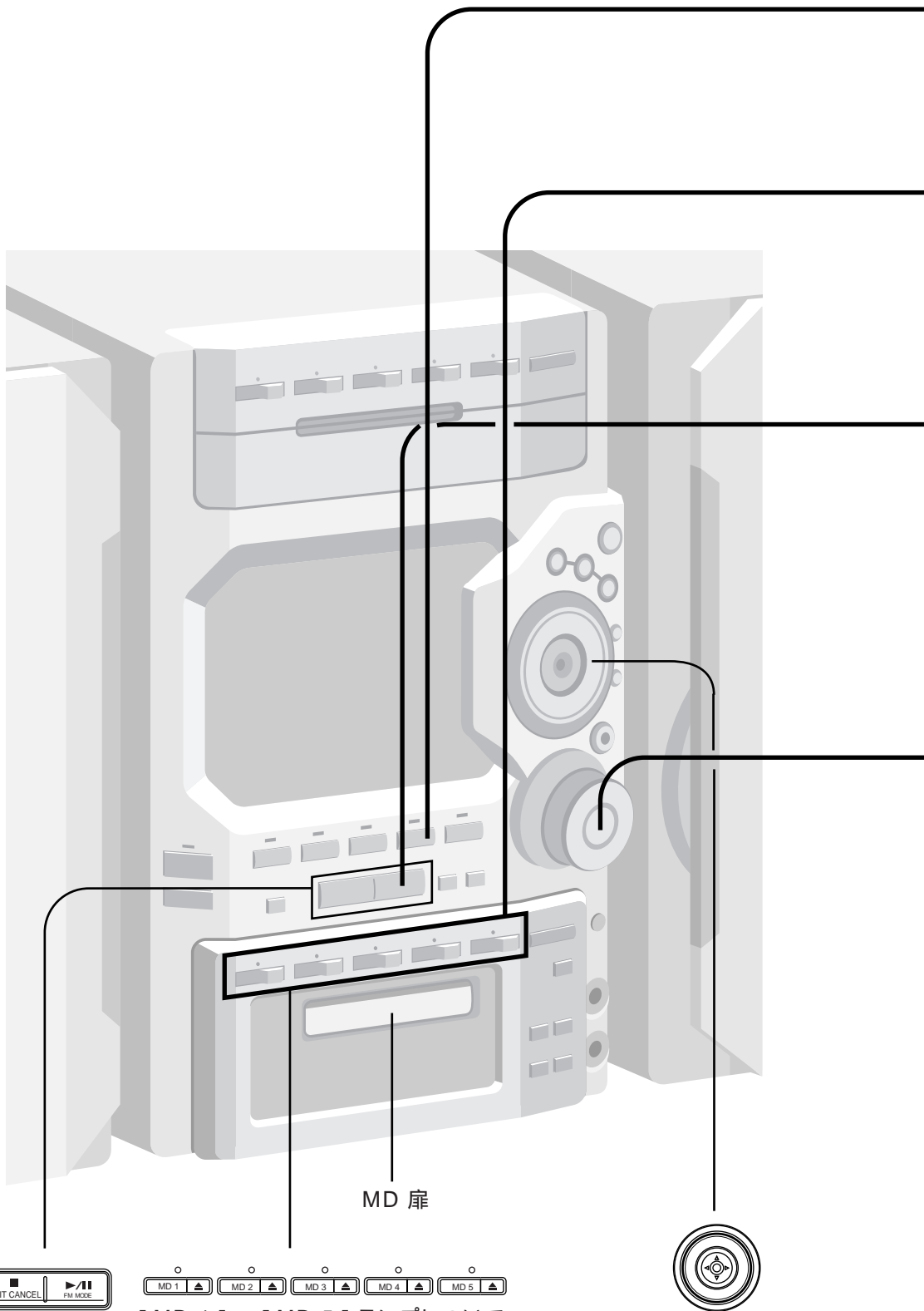
### 節電機能の切り換えかた

電源を入れ、[ MODE ] を押す  
現在のモードを表示します。  
モード表示中にもう一度押すと、  
NORMAL/ECO が切り換わります。

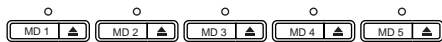
### お知らせ

電源「切」時でも、[ MODE ] を押すと NORMAL/ECO に切り換えられます。ただし、逆には切り換えられません。

モード	ECO	NORMAL
表示パネル	全消灯 ( AC IN ランプ などは点灯 )	時計表示など
待機時の消費電力	0.4 W	2.8 W



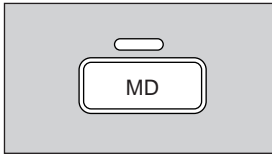
MD 扉



[ MD 1 ] ~ [ MD 5 ] ランプについて  
MD の有無に関係なく、演奏待機位  
置にあるトレイを示します。



1



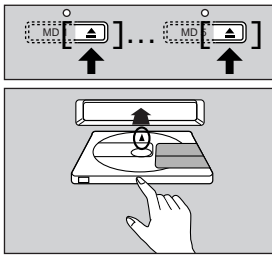
## 押す

自動的に電源も入り、MD に切り換わります。  
すでに MD が入っているときは、演奏も始まります。(ワンタッチプレイ)

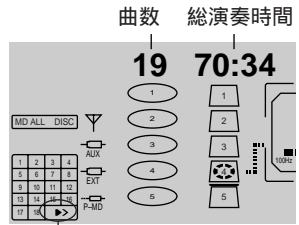
**MD NO DISC**

ディスクが入っていないことを表示

2

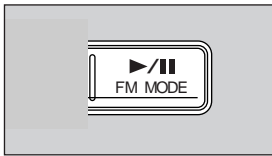


いずれかを押しして  
**MD 扉を開け、図のように録音済み MD を入れる**  
曲数・総演奏時間またはディスクタイトルが表示されます。



使用中の MD に 19 曲以上入っていることを表示

3

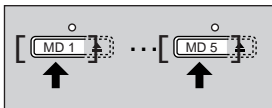


## 押す

1 曲目から最終ディスクの最終曲まで順に演奏して、自動停止します。たとえば MD 4 から始めた場合、MD 4 5 1 2 3 の順に演奏し、最終ディスクは MD 3 になります。



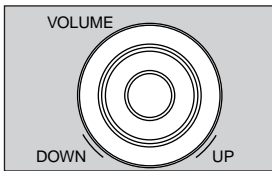
ディスクが入っていると点灯  
演奏中は回転



([ MD 1 ] ~ [ MD 5 ] でディスクを選んで聞くことも可能)

音の流れ  
トレイが演奏位置にあると点灯

4



回して  
**音量を調節する**

**VOL - 48dB**

-- dB (最小) 0 dB (最大)

使いかた

途中で止めるには



押す

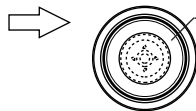
一時停止するには



押す

(再開するには、もう一度押す)

曲を前後にとび越すには  
(スキップ)

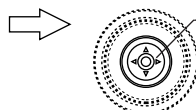


外側のダイヤル(ジョグダイヤル)を回す  
(内側の<または>をポンと押してもできます)

タイトルサーチもできます

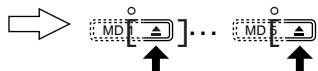
あらかじめ各曲にタイトルを付けておけば、ダイヤルを回してタイトルで曲を探すこともできます。

早送り・早戻しするには  
(サーチ)



演奏(または一時停止)中に、内側の<または>を押し続ける

MD を取り出すには



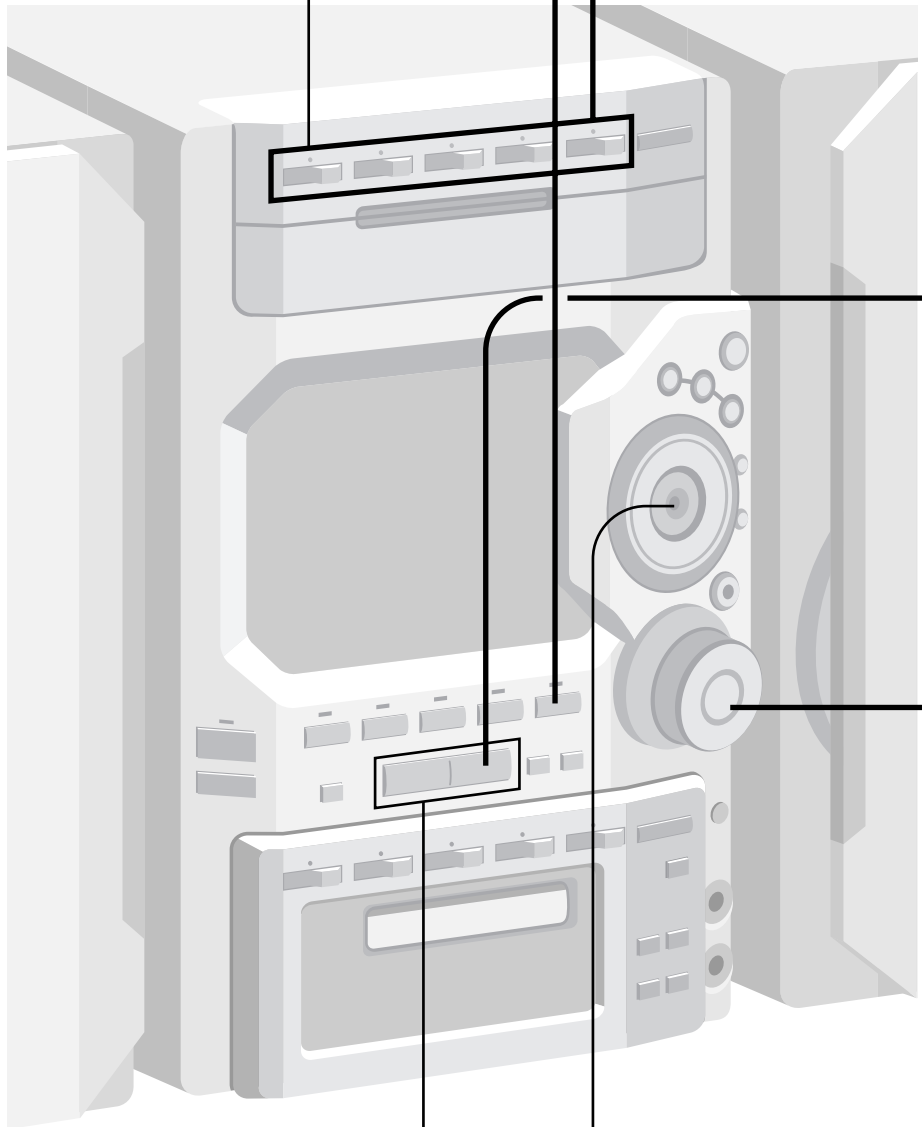
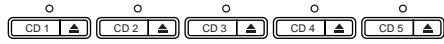
押す

(電源「切」時に押すと、電源が入る) MD を取り出したあと、もう一度押して MD 扉を閉めてください。演奏中に押すと、演奏が止まります。

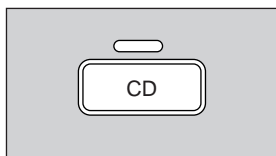
お願い

MD 扉に MD を残したまま電源を切らないでください。電源が切れません。

[ CD 1 ] ~ [ CD 5 ] ランプについて  
CD の有無に関係なく、演奏待機位  
置にあるトレイを示します。



## 1



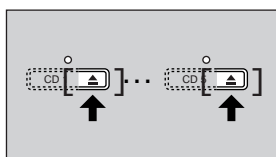
### 押す

自動的に電源も入り、CD に切り換わります。  
すでに CD が入っているときは、演奏も始まります。(ワンタッチプレイ)

**CD NO DISC**

ディスクが入っていないことを表示

## 2

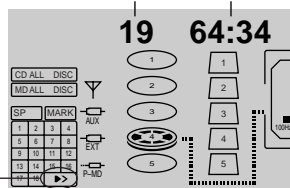


いずれかを押してトレイを開け  
**CD を入れる**  
閉めるには、同じボタンをもう一度押す。

ラベル面を上

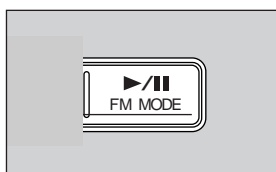


曲数 総演奏時間



使用中の CD に 19 曲以上入っていることを表示

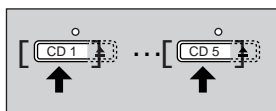
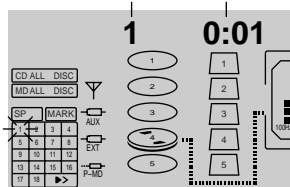
## 3



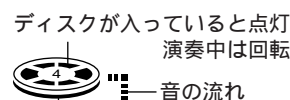
### 押す

1 曲目から最終ディスクの最終曲まで順に演奏して、自動停止します。たとえば CD 4 から始めた場合、CD 4 5 1 2 3 の順に演奏し、最終ディスクは CD 3 になります。

演奏中の曲番 演奏経過時間



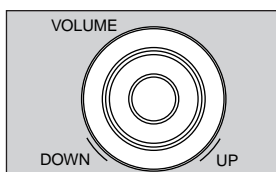
([CD 1] ~ [CD 5]) でディスクを選んで聞くことも可能)



ディスクが入っていると点灯  
演奏中は回転

音の流れ  
トレイが演奏位置にあると点灯

## 4



### 回して 音量を調節する

**VOL - 48dB**

-- dB (最小) 0 dB (最大)

途中で止めるには



押す

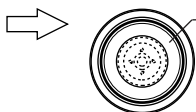
一時停止するには



押す

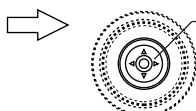
(再開するには、もう一度押す)

曲を前後にとび越すには  
(スキップ)



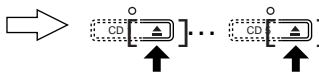
外側のダイヤル(ジョグダイヤル)を回す  
(内側の◀または▶をポンと押してもできます)

早送り・早戻しするには  
(サーチ)



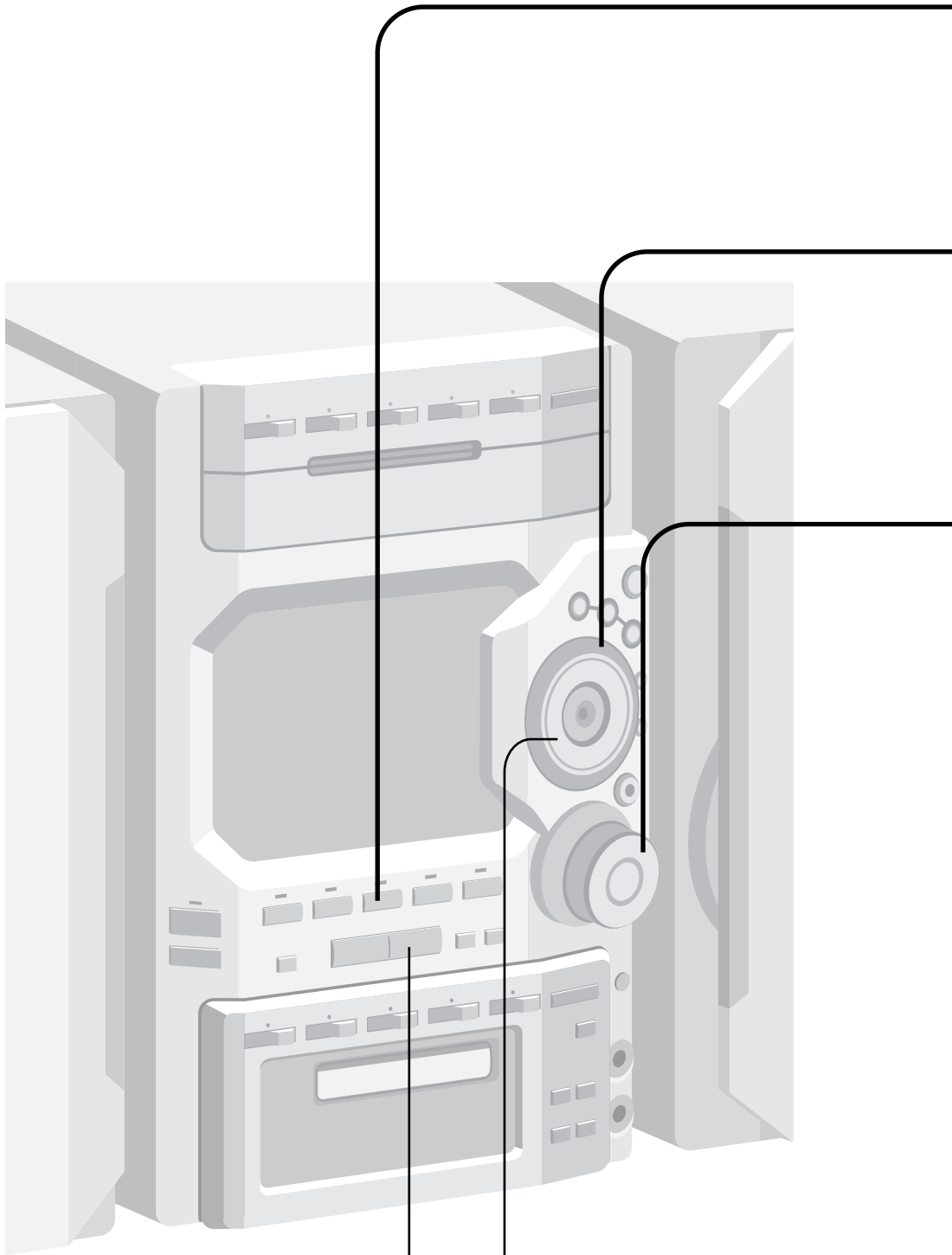
演奏(または一時停止)中に、内側の◀または▶を押し続ける

CD を取り出すには



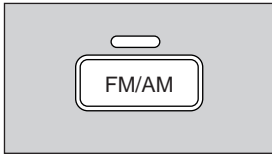
押す

(電源 [ 切 ] 時に押すと、電源が入る)  
演奏中に押すと、演奏が止まります。





1



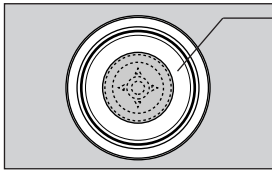
押して  
“ FM ” または “ AM ”  
を選ぶ

(TV 音声受信時は “ FM ”)  
自動的に電源も入り、ラジオに  
切り換わります。  
(ワンタッチプレイ)

FM 76.0MHz

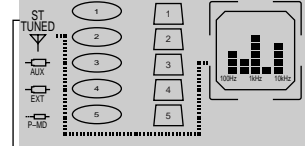
押すたびに FM ⇄ AM

2



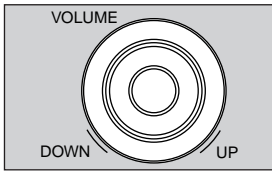
外側のダイヤル (ジョグダイヤル) を回して  
周波数を合わせる

FM 82.5MHz



ST : FM ステレオ放送を受信  
すると点灯  
TUNED : 正確に受信すると点灯

3



回して  
音量を調節する

VOL - 48dB

-- dB (最小) 0 dB (最大)

自動選局するには  
(オートチューニング)



内側の<または> を押し続け、周波数が動き  
始めたら指を離す  
(最初に受信した放送局で停止)

FM ステレオ放送で雑  
音が多いときは



押す  
“ MONO ” が点灯します。

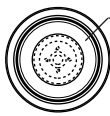
FM 82.5MHz



押すたびに MONO (強制モノラル) ⇄ 消灯 (自動判別)

通常は “ 消灯 ” にしておきます。

TV 音声 1 ~ 3ch を聞  
くには



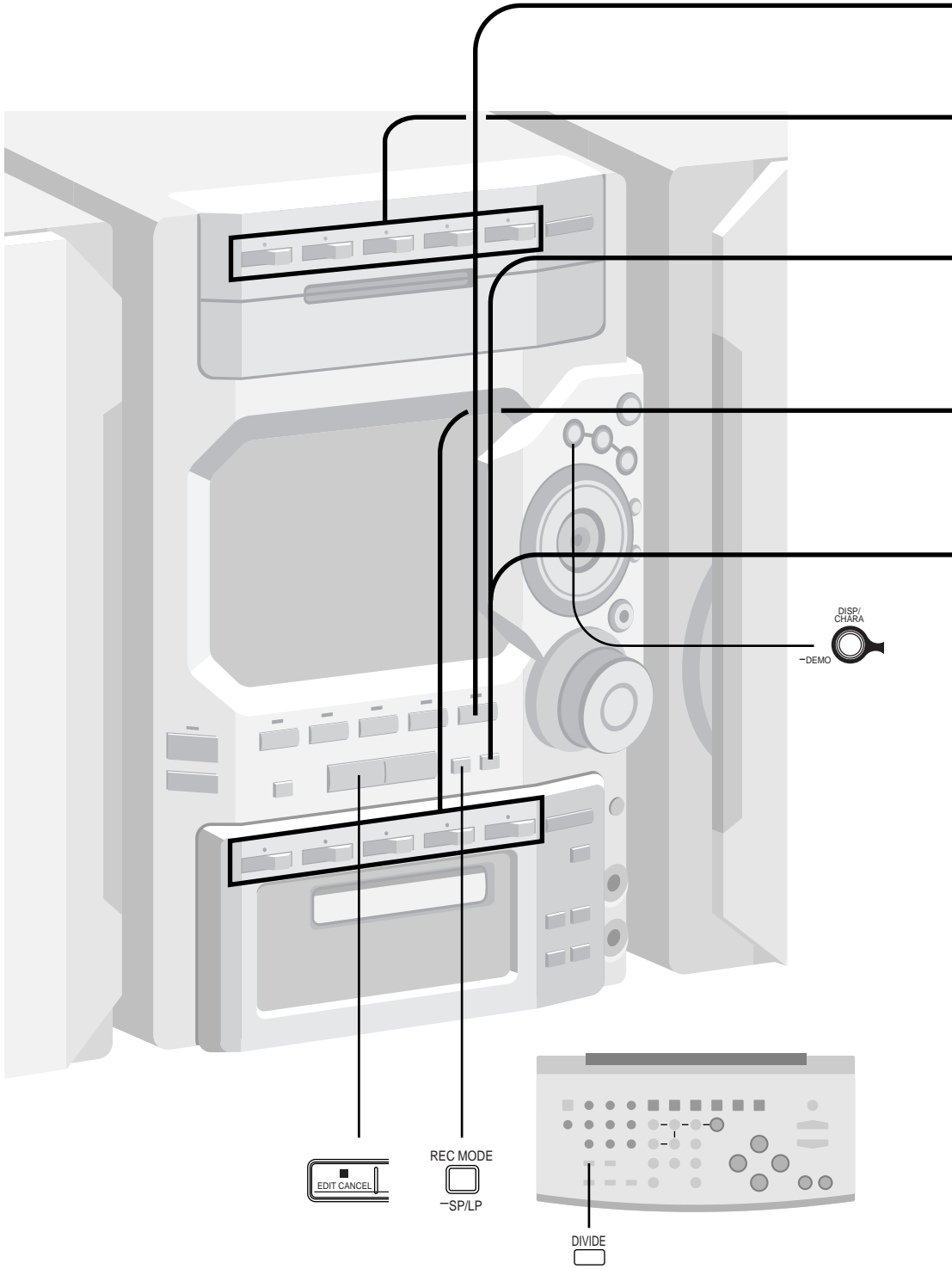
外側のダイヤル (ジョグダイヤル) を回して、  
選局する

回すたびに

- FM 76.0MHz
- ↓
- FM 90.0MHz
- ↓
- TV 1ch
- ↓
- TV 2ch
- ↓
- TV 3ch

お知らせ

- 山間部や鉄筋ビルの中など、電波の弱いところでは、屋外アンテナの接続をおすすめします。(➡ 51 ページ)
- オートチューニング中、周囲に妨害電波があると、受信せずに周波数が止まることがあります。
- 本機の TV 受信回路は、FM 受信回路と兼用しているため、2 または 3ch に FM 放送が混信することがあります。



はじめて MD を使用する場合は、54 ページ「MD について」をお読みください。

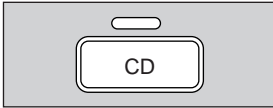
準備：録音用 MD を入れる。

MD 以外のモードで、[ REC MODE ] を長押しして、SP/LP 録音モードを選ぶ。

SP MODE：通常録音モード

LP MODE：長時間・モノラル録音モード（74 分ディスクで 148 分録音可能）

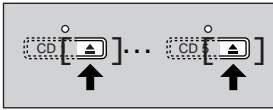
1



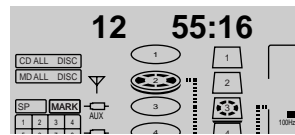
**押す**  
CD に切り換わります。

CD NO DISC

2



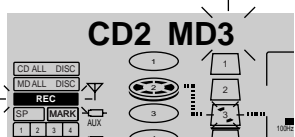
いずれかを押し、トレイを開け  
**CD を入れる**  
閉めるには、同じボタンをもう一度押す。



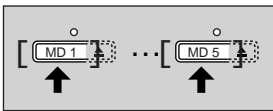
3



**押す**



4

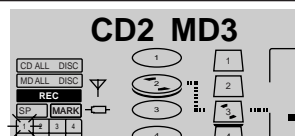


いずれかを押し、**録音する MD を選ぶ**  
録音する MD がディスプレイ上ですでに選ばれているときはこの手順は不要です。  
“CHANGE NOW” が点滅しているときは、表示が消えるまでお待ちください。

5



**押す**  
1 曲目から録音が始まります。  
(CD の演奏が終わると、MD も自動停止)



CD や MD が 2 枚以上入っているときは、1 枚目のディスクの演奏・録音が終わると次のディスクに移って演奏・録音を続けます。(MD のディスクチェンジ中は録音がとぎれます。)

途中で止めるには

⇒ **押す**  
“ UTOC Write ” 点滅後、録音が完了

一時停止するには

⇒ **押す** ( **REC** が点滅)  
CD は演奏を続け、MD は録音待機状態になります。  
トラックマークがつきます。  
(再開するには、もう一度押す)

録音中にトラックマークを付けるには (リモコンのみ)

⇒ **押す**  
“ TR\_MARKING ” と表示

TR\_MARKING

MD の残り時間を知るには

⇒ **押す** (解除するにはもう一度押す)  
CD の曲の残り時間 MD の残り時間

**7:04 30:46** (録音中)      **MD1 -30:46** (停止中)

- 気に入った曲をすぐ録音するには (CD 1 曲追っかけ録音)  
CD 演奏中に、[ REC/II ] を押す。  
[ MD 1 ] ~ [ MD 5 ] を押し、MD を選ぶ。  
[ REC/II ] を押す。  
のときの曲の始めに戻って演奏し、1 曲の録音が終わると MD は自動停止します。

- 数枚の CD から曲を選んで録音するには  
好みの曲をプログラム予約する。  
(⇒ 22・23 ページ)  
[ REC/II ] を押す。  
[ MD 1 ] ~ [ MD 5 ] を押し、MD を選ぶ。  
[ REC/II ] を押す。  
選んだ曲だけ録音して自動停止します。

## MD・CDの 1枚再生・ 全再生を 選ぶ

(MD マネージャー)  
(CD マネージャー)

選んだディスク  
1枚だけ演奏  
するか、入れて  
いるディスクす  
べて演奏するか  
を選びます。

(MD のとき)

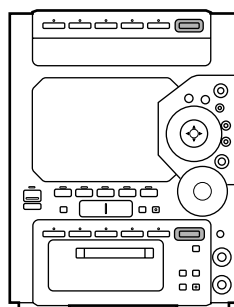
MD MANAGER

演奏前または演奏中に  
**押す**

**ALL DISC**

MD ALL DISC

押すたびに  
1DISC ⇄ ALL DISC



## 演奏を くり返す

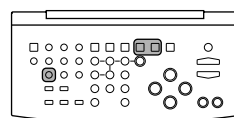
(リピートプレイ)

リモコンのみ

次の2種類があ  
ります。

- 1曲リピート
- 全曲リピート

MD または CD



押して  
MD または CD に  
切り換える

## 順不同に 聞く

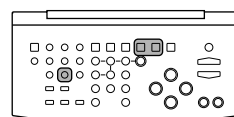
(ランダムプレイ)

リモコンのみ

次の2種類があ  
ります。

- 1ディスク・  
ランダム
- 全ディスク・  
ランダム

MD または CD



押して  
MD または CD に  
切り換える

### リピートプレイのとき

解除するには  
[ REPEAT ] を押して、“REPEAT OFF” を選ぶ。

数曲をくり返すには  
好みの曲をプログラム予約する。  
(➡ 22・23 ページ)

演奏前または演奏中に、[ REPEAT ] を押して  
“REPEAT ( 〰 )” を選ぶ。

### ランダムプレイのとき

解除するには  
[ ] を押す。

お知らせ

- ランダムプレイ中は、スキップしても前の曲に戻りません。
- ランダムプレイ中にサーチすると、演奏中の曲の中でだけ早送り・早戻しします。

(CD のとき)

CD MANAGER

入力切換が“CD”で  
演奏前または演奏中に  
押す

**ALL DISC**

CD ALL DISC

押すたびに  
1DISC ⇄ ALL DISC

1DISC : 選んだディスク 1 枚だけを演奏し、  
自動停止します。  
ALL DISC : 入っている全てのディスクを演奏  
し、自動停止します。

REPEAT



演奏前または演奏中に  
押す

1-↶ : 演奏前、または演奏中の 1 曲だけをくり返す  
↶ : 全曲をくり返す



**REPEAT1**

押すたびに

REPEAT1 (1-↶) REPEAT (↶)

↑ REPEAT OFF (消灯) ↓

1ディスク・ランダム

RANDOM



停止中に  
押す

**1DISC**

MD 1 DISC

全ディスク・ランダム

RANDOM



演奏中に  
もう一度、押す

**ALL DISC**

押すたびに  
1DISC ⇄ ALL DISC

MD ALL DISC

## 好みの曲 から聞く

(ダイレクトプレイ)

リモコンのみ

選んだ曲から最終曲まで順に演奏します。

## 好みの曲 を予約順 に聞く

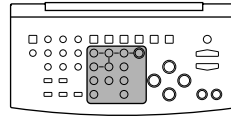
(プログラムプレイ)

リモコンのみ

最大 24 曲まで予約できます。



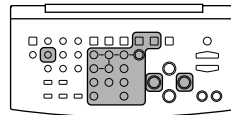
DISC



押して  
MD または CD を  
選ぶ

MD

押すたびに  
CD ⇄ MD



MD のとき

MD

CD のとき

CD

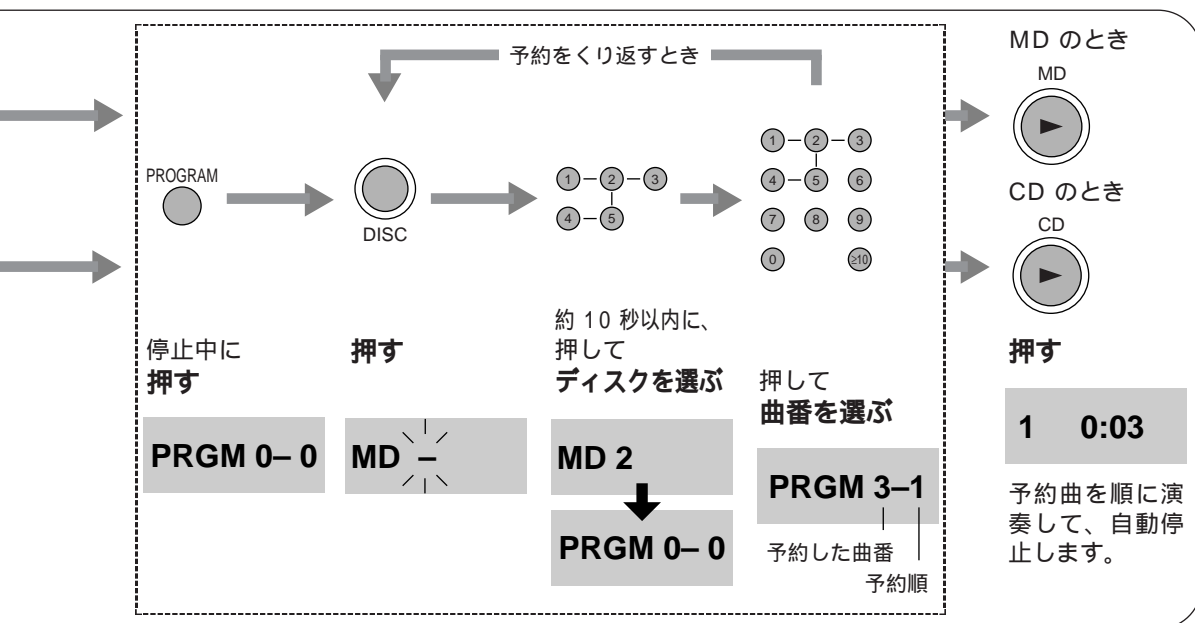
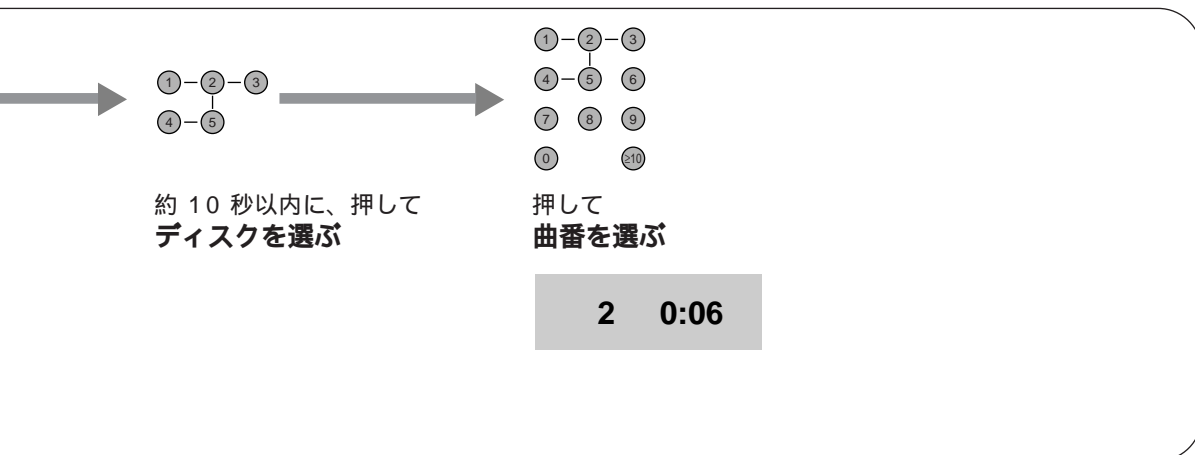
押して  
MD または CD に  
切り換える

### ダイレクトプレイのとき

数字ボタンで 10 以上を選ぶには  
[≥10] を 1 回押してから、数字ボタンを押す。  
例：曲番 23 のとき [≥10] [2] [3]  
数字ボタンで 100 以上を選ぶには (MD のみ)  
[≥10] を 2 回押してから、数字ボタンを押す。  
例：曲番 235 のとき  
[≥10] [≥10] [2] [3] [5]

### プログラムプレイのとき

解除するには  
停止中に [PROGRAM] を押して “PRGM” を消す。  
(予約内容は保持されます)  
数字ボタンで 10 以上を選ぶには  
(⇒ 左記「ダイレクトプレイのとき」)  
“PRGM FULL” と表示したら  
予約曲数が 24 曲を超えたことを示しています。これ以上の予約はできません。  
同じ予約内容で演奏するには  
[PROGRAM] で解除したときは、以下の操作で同じ演奏ができます。  
[PROGRAM] を押す。  
[▶/||] を押す。



予約状態（“PRGM”表示中）は次の操作ができます

- 予約の確認  
停止中に、リモコンの [ ◀◀ / ◀◀ ] または [ ▶▶ / ▶▶ ] を押す。  
押すたびに、曲番と予約順が表示されます。  
本体のジョグダイヤル、◀または▶ボタンでも確認できます。
- 予約の追加  
停止中にディスクと曲番の追加予約ができます。

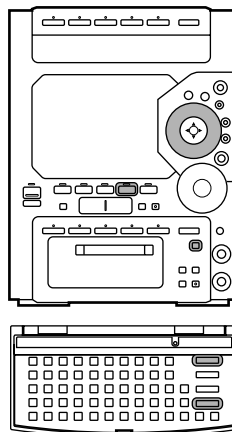
- 予約を取り消すには
- 曲を指定して取り消し（リモコンのみ）  
停止中に [ CANCEL ] を押す。  
[ DISC ] を押したあと、10 秒以内に数字ボタンを押してディスクを選ぶ。  
数字ボタンを押して、曲番を指定する。  
[ CANCEL ] を押す。
  - 全曲取り消し  
停止中に [ ] を押す。  
“CLEAR” と表示して、予約状態も解除されます。

**お知らせ**  
CD のプログラムプレイ中にサーチすると、演奏中の曲の中でだけ早送り・早戻しします。

## 好みの アーティストの曲 だけ聞く (アーティストプレイ)

同じアーティストの曲だけをピックアップして演奏します。アーティスト名の代わりに、ジャンル名などをつけて利用することもできます。

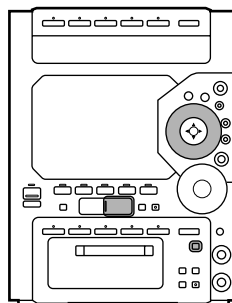
本機にアーティスト名を登録する  
最大 12 人分、1 アーティストにつき 10 文字まで



押す

### 再生中のアーティストの曲を聞く

準備：曲に「アーティスト名」をつけた MD を用意する。(➡ 36 ページ)



MD ARTIST PLAY

聞きたいアーティストの曲を演奏中に  
押す。

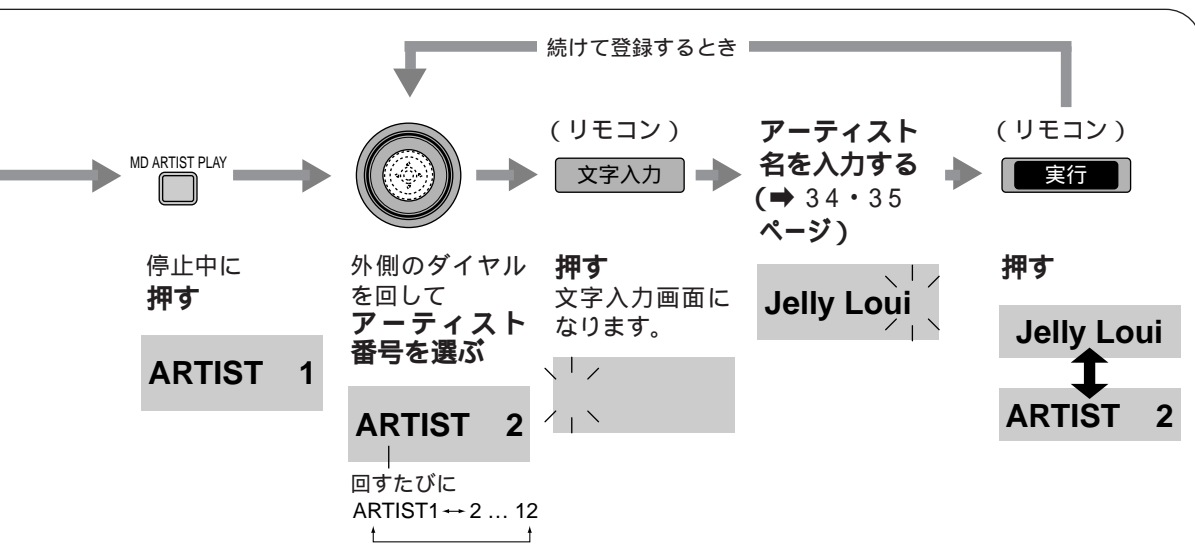
再生中の曲が終わると、次の曲から検索してアーティストプレイが始まります。  
(再生中のアーティストプレイは、本機に登録されていないアーティストでも検索できます。)

### アーティストプレイのとき

アーティスト名登録は、本体でもできます。  
[ MD ] を押す。  
停止中に [ MD ARTIST PLAY ] を押す。  
ジョグダイヤルを回して、アーティスト番号を選ぶ。  
[ MD EDIT ] を押す。  
アーティスト名を入力する。(➡ 34・35 ページ)  
[ ENTER ] を押す。

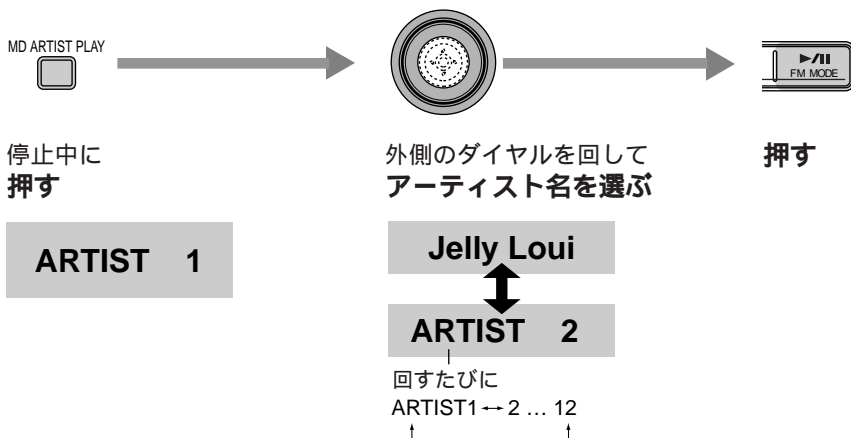
解除するには  
[ ] を押す。





### アーティスト名を選んで聞く

準備：曲に「アーティスト名」をつけた MD を用意する。(→ 36 ページ)



### お知らせ

- 本機の登録名が、MD 側より短くても、先頭からの文字が一致すれば演奏します。  
例：本機の登録名「Panasonic」  
MD 側の名前 「Panasonic MD」...  
「MD Panasonic」... x
- MD マネージャーの設定は「ALL DISC」にしてください。「1 DISC」では 1 枚だけが検索の対象になります。
- アーティストプレイは、録音用 MD でのみ有効です。演奏専用 MD では使えません。
- 登録したアーティスト名を変えるときは、不要な名前を選び、文字を消して、新たに入力してください。(→ 34 ページ)

- 放送局をチャンネルに記憶させておくと、簡単な操作で聞けます。
- FM、AM とも、12 局ずつ記憶させられます。

記憶させる

## お住まいの地域を指定する

(エリアバンク)

エリア番号を指定するだけで、その地域で受信できる主な放送局を記憶させられます。

## 好みの局だけ記憶させる

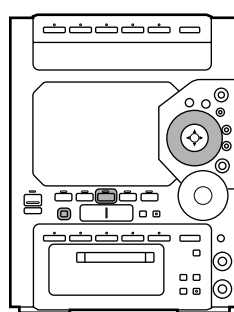
(マニュアルメモリー)

たとえば、エリアバンク指定後の空きチャンネルに、好みの局を記憶させたりして使います。

聞く

## 記憶させた放送局を聞く

(プリセットチューニング)

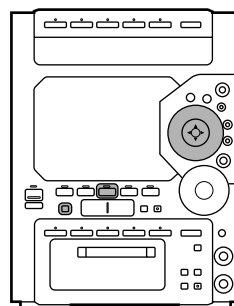


FM/AM

押す

**FM 76.0MHz**

FM、AM のどちらを選んでいても、一度の操作で両方とも設定されます。

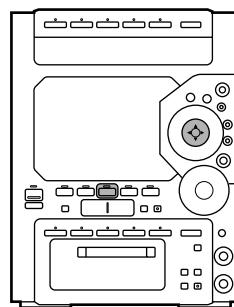


FM/AM

押して  
“FM”または“AM”  
を選ぶ  
(TV 音声受信時は“FM”)

**FM 76.0MHz**

押すたびに FM ⇄ AM



FM/AM

押して  
“FM”または“AM”  
を選ぶ

**FM 76.0MHz**

押すたびに FM ⇄ AM

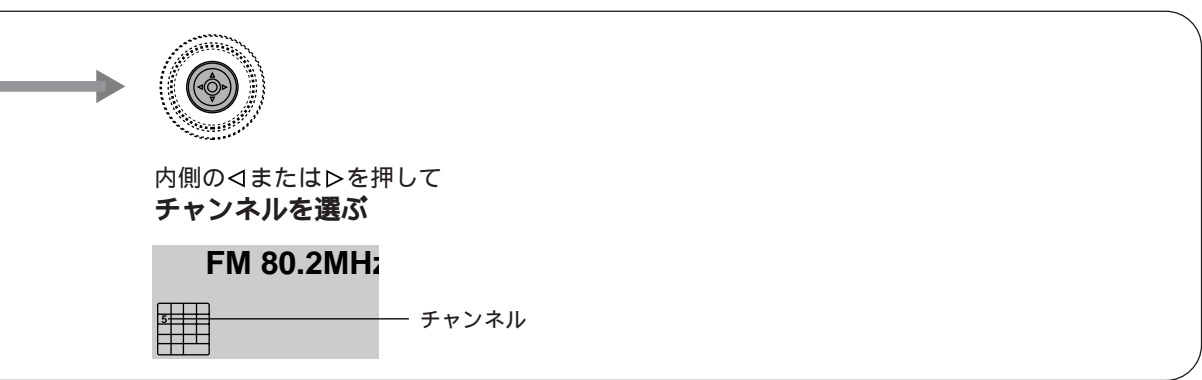
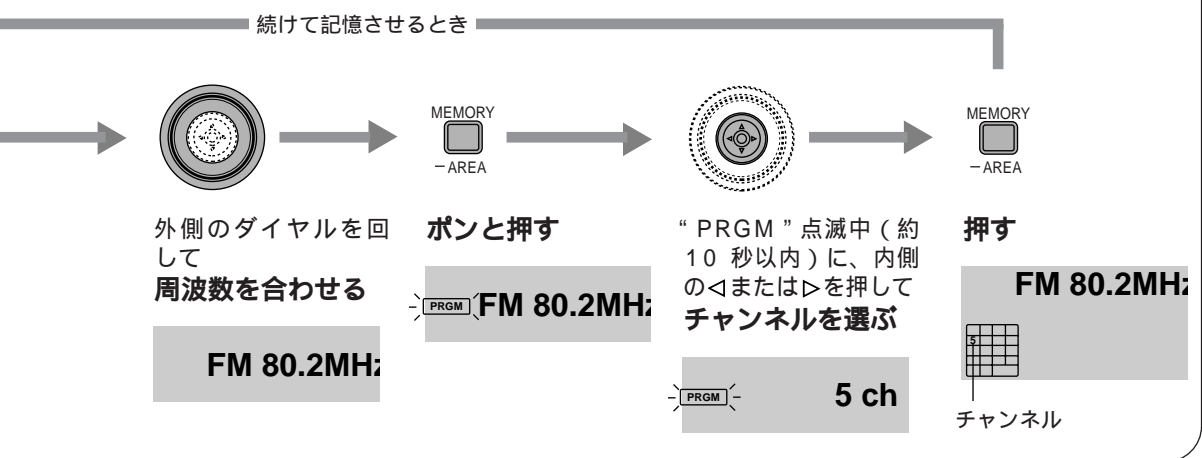
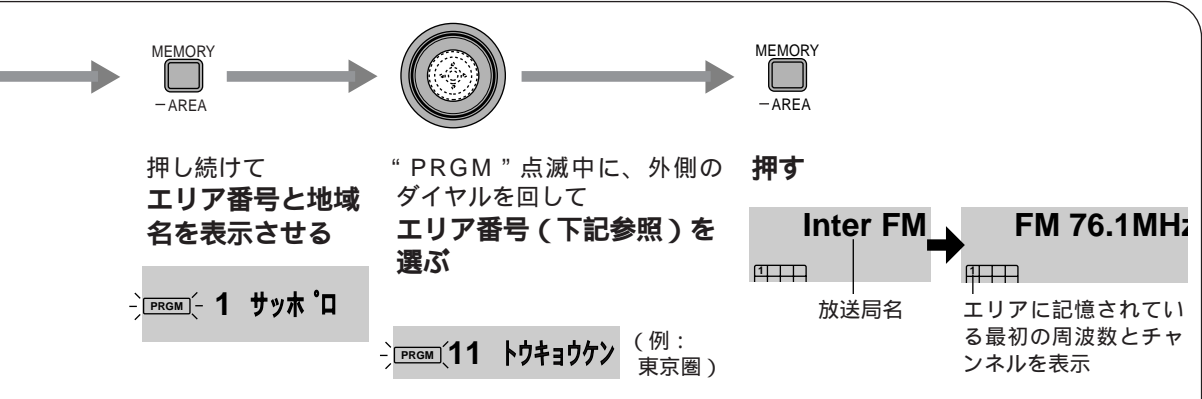
### マニュアルメモリーのとき

リモコンでもできます。  
放送局を受信後、[ PROGRAM ] を押す。  
数字ボタンを押して、チャンネルを選ぶ。  
選んだチャンネルに放送局が記憶されます。

数字ボタンで 10 以上を選ぶには  
[ ≥10 ] を 1 回押してから、数字ボタンを押す。  
例：チャンネル 12 のとき [ ≥10 ] [ 1 ] [ 2 ]

### プリセットチューニングのとき

リモコンでもできます。  
[ FM/AM ] を押して、“FM”または“AM”を選ぶ。  
数字ボタンを押して、チャンネルを選ぶ。



## エリアバンク (1999年8月現在)

エリア番号	地域名	エリア番号	地域名	エリア番号	地域名	エリア番号	地域名
1	札幌	11	東京圏(東京、	21	大津	31	松山
2	青森		横浜、千葉、	22	奈良	32	高知
3	秋田	12	甲府	23	和歌山	33	福岡
4	盛岡	13	松本	24	大阪圏	34	北九州
5	山形	14	静岡		(大阪、神戸、	35	佐賀
6	仙台	15	名古屋圏	25	鳥取	36	長崎
7	福島		(名古屋、岐阜)	26	松江	37	大分
8	宇都宮	16	津	27	広島	38	熊本
9	水戸	17	新潟	28	山口	39	宮崎
10	前橋	18	富山	29	高松・岡山	40	鹿児島
		19	金沢	30	徳島	41	那覇
		20	福井				

## CD から MD へ編 集録音する

(ディスクエディット)

次の 4 種類があります。

- 1CD 1MD  
1 枚の CD から、1 枚の MD に録音。

- 5CD 5MD

入れられている CD から、同じディスク番号の MD へ録音。

- TR 1 ALL 1MD

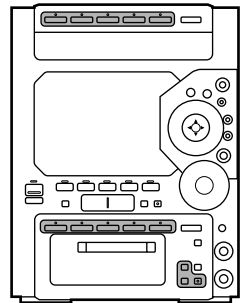
入れられている CD の 1 曲目だけを、まとめて 1 枚の MD へ録音。

- 5CD 1-5MD

入れられている CD の曲を、順番に MD に録音。1 枚目の MD がいっぱいになると 2 枚目の MD へ録音する。このとき、1 枚目のディスクの最後の曲が途中で切れたときは自動的に消去され、2 枚目のディスクの最初に録音し直す。

準備

- ① CD を入れる。
- ② 録音用 MD を入れる  
MD 以外のモードで[REC MODE]を押し続け、SL/LP 録音モードを選ぶ。

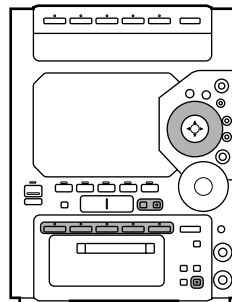


## ラジオを MD に 録音する

準備:

録音用 MD  
を入れる。  
録音したい  
放送を受信  
する。

[REC MODE]  
を押し続け、  
SL/LP 録音  
モードを選ぶ。  
SP MODE :  
通常録音モード  
LP MODE :  
長時間・モノ  
ラル録音モード  
(74 分デ  
ィスクで  
148 分録音  
可能)



REC MODE



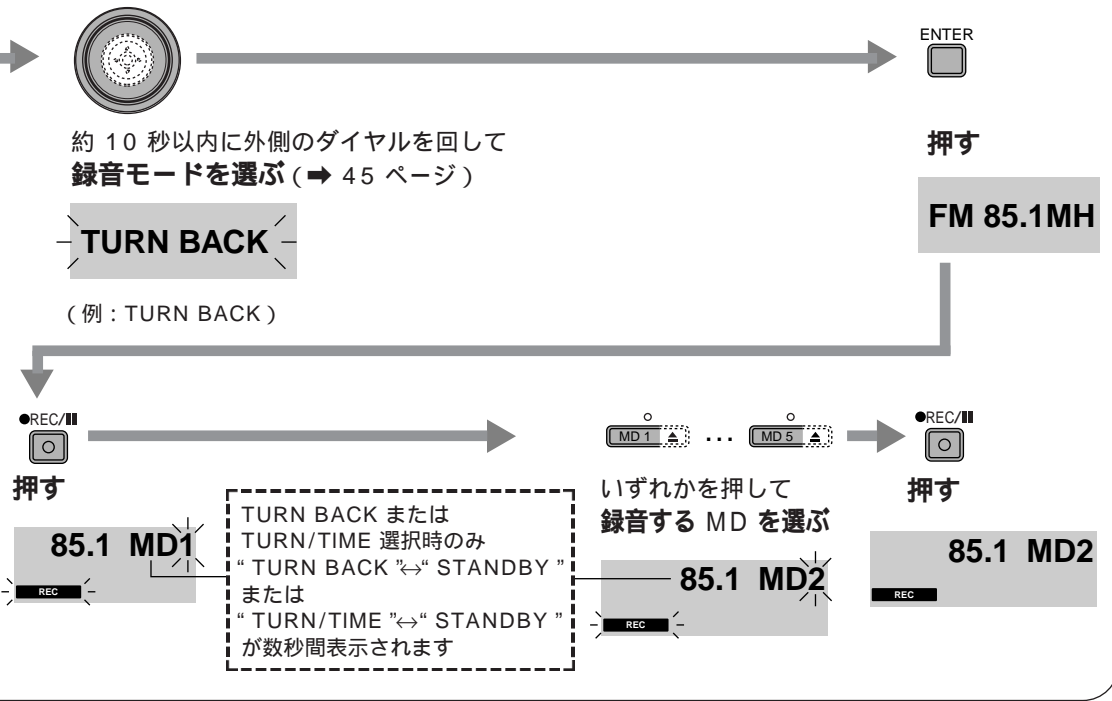
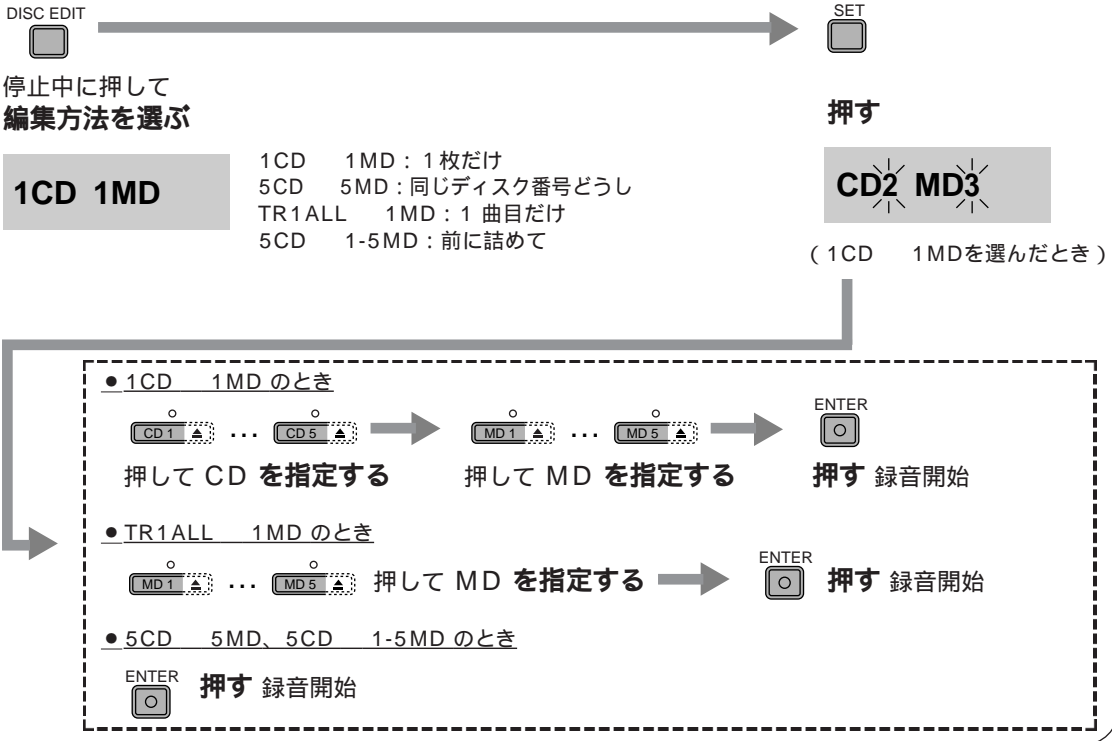
ポンと押す

MANUAL

### ディスクエディットのとき

途中で止めるには  
[■]を押す。  
MD は、“UTOC Write” の点滅後、録音が完了します。

MD の残り時間を知るには  
[DISP/CHARA]を押して、残り時間表示にする。



### ラジオをMDに録音するとき

途中で止めるには  
[ ■ ] を押す。  
“UTO Write” の点滅後、録音が完了します。  
一時停止するには  
[ REC/II ] を押す。  
(再開するには、もう一度押す)

トラックマークを付けるには  
リモコンの [ DIVIDE ] を押す。  
MD の残り時間を知るには  
[ DISP/CHARA ] を押す。  
MD 1 枚だけに録音するには  
放送局を選ぶ前に [ MD MANAGER ] を “1DISC”  
に設定してください。(⇒ 20 ページ)

- 曲順を入れ替えたり、不要な部分を削除したりして、自分だけのオリジナル MD を作ることができます。(録音用 MD のみ)
- ボイス (音声確認) 機能を使うと、操作が音声で確認できます。(➡ 50 ページ)

## 1 曲を 2 つに分ける (ディバイド)

準備：  
[ MD ] を押す。  
MD を選ぶ。

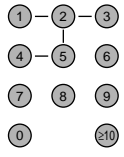
曲番  
1 2

A 曲	B 曲
-----	-----

分ける

曲番  
1 2 3

A 曲	B' 曲	B'' 曲
-----	------	-------



2 つに分ける曲番を選ぶ

**3**

演奏が始まります。

## 2 曲を 1 つに まとめる (コンバイン)

準備：  
[ MD ] を押す。  
MD を選ぶ。

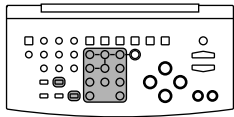
曲番  
1 2 3

A 曲	B 曲	C 曲
-----	-----	-----

まとめる

曲番  
1 2

A 曲	B + C 曲
-----	---------



COMBINE

停止中に  
押す

**COMBINE**

### ディバイドのとき

途中で解除するには  
[ ] を押す。  
編集前の状態に戻すには  
コンバイン機能をお使いください。

本体でもできます  
[ MD 1 ] ~ [ MD 5 ] を押して分けたい曲の入った MD を選ぶ。  
演奏中にジョグダイヤルを回して分けたい曲を選ぶ。  
[ MD EDIT ] をポンポンと押して “ DIVIDE ” を選び、10 秒以内に分けたいおおよその位置で [ SET ] を押す。  
正確な位置をジョグダイヤルを回して調節する。  
[ ENTER ] を押す。

- 1 曲を 2 つに分ける
- 2 曲を 1 つにまとめる

**おおよその位置を決める** → **正確な位置を決める**

分けた位置で、**押す**

**DIVIDE**

**Posi 0**

分けた位置からの 4 秒間をくり返し演奏します。  
(モノラルでは 8 秒間)

どちらかを押し**て位置を調節する**

**Posi +20**

前後 8 秒で調節できます。  
(モノラルでは 16 秒)

- 数値は - 128 から + 127 の範囲で表示されます。

**押す**

**ENTER**

**UTOC Write**

“ UTOC Write ” の点滅後、編集が完了。

- 分けた位置にトラックマークが付きま

**押してまとめる 2 曲の後ろの曲番を選ぶ**

**COMBINE 4**

**3+ 4-OK**

**押す**

**ENTER**

**UTOC Write**

“ UTOC Write ” の点滅後、編集が完了。

## コンバインのとき

途中で解除するには [ ] を押す。  
編集前の状態に戻すには  
ディバイド機能をお使いください。  
演奏中 (または一時停止中) でもできます  
まとめる 2 曲の後ろの曲を演奏 (一時停止) する。  
[ COMBINE ] を押す。  
[ ENTER ] を押す。

本体でもできます  
[ MD 1 ] ~ [ MD 5 ] を押し

まとめた曲の入った MD を選ぶ。  
停止中に [ MD EDIT ] をボンボンと押し

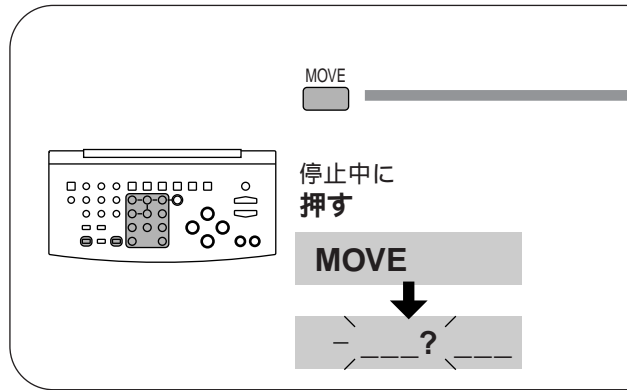
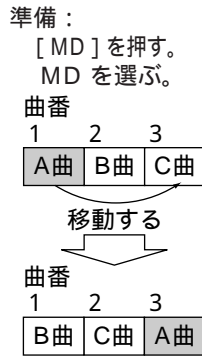
て “ COMBINE ” を選び、10 秒以内に [ SET ] を押す。  
ジョグダイヤルを回して、まとめる 2 曲の後ろの曲を選ぶ。  
[ SET ] を押す。  
[ ENTER ] を押す。

### お知らせ

- 2 曲を一つにまとめると、後ろの曲についていたタイトルは消え、前の曲のタイトルになります。
- SP で録音した曲と LP で録音した曲は、一つにまとめられません。“ NOT ” “ COMBINE ” と表示します。

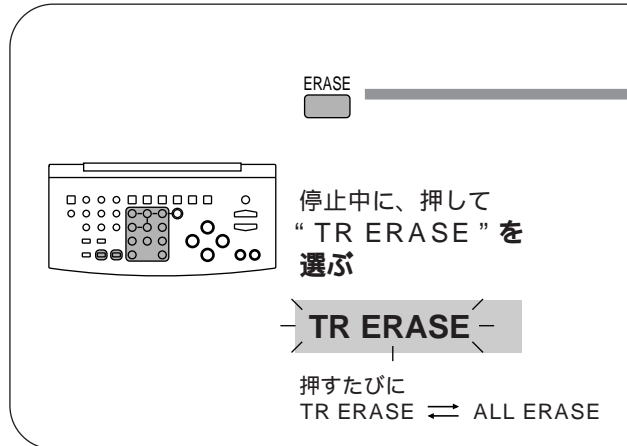
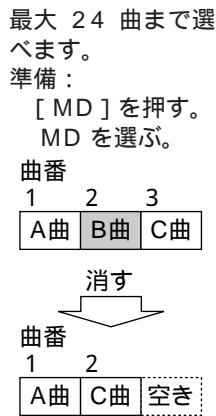
## 曲を移動する

(ムーブ)



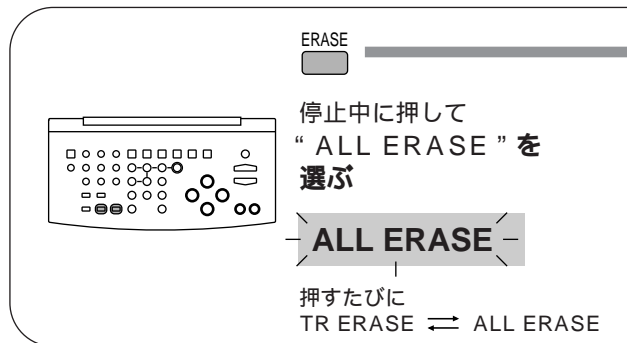
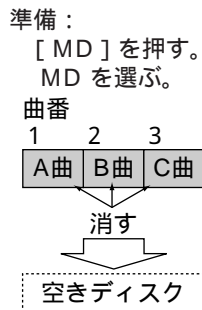
## 1曲/数曲を選んで消す

(トラックイレース)



## 一度に全曲を消す

(オールイレース)



### ムーブのとき

- 途中で解除するには  
[ ]を押す。
- 本体でもできます  
[MD 1] ~ [MD 5]を押して移したい曲の入ったMDを選ぶ。  
停止中に、[MD EDIT]をポンポンと押して“MOVE”を選び、10秒以内に[SET]を押す。  
ジョグダイヤルを回して移したい曲番を選び、[SET]を押す。  
ジョグダイヤルを回して移動先を選び、[SET]を押す。  
[ENTER]を押す。
- 演奏中(または一時停止中)でもできます  
移したい曲を演奏(または一時停止)する。  
[MD EDIT]をポンポンと押して“MOVE”を選び、[SET]を押す。  
ジョグダイヤルを回して、移動先を選び、[SET]を押す。  
[ENTER]を押す。

### トラックイレースのとき

- 途中で解除するには  
[ ]を押す。
- 演奏中(または一時停止中)でもできます  
消したい曲を演奏(または一時停止)する。  
[ERASE]を押す。  
[ENTER]を押す。  
[ENTER]を押す。
- 本体でもできます  
[MD 1] ~ [MD 5]を押して消したい曲の入ったMDを選ぶ。  
停止中に、[MD EDIT]をポンと押して“TR ERASE”を選び、10秒以内に[SET]を押す。  
ジョグダイヤルを回して消したい曲を選び、[SET]を押す。  
同じ操作で、消したい曲番をすべて選ぶ。  
[ENTER]を押す。



押して  
移したい曲番を選ぶ

押して  
移動先を選ぶ

押す

UTOC Write

“UTOC Write”の点滅後、編集が完了。

押して  
消したい曲番を選ぶ

続けて消したい曲番を選ぶ

押す

UTOC Write

● “OVER” と表示したら 24 曲を超えています。これ以上は一度に消せません。

“UTOC Write”の点滅後、編集が完了。

押す

ALL ERASE?

押す

UTOC Write

BLANK DISC

“UTOC Write” “BLANK DISC” と表示したあと、編集が完了。

使いかた

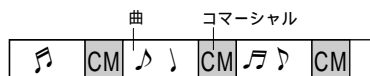
- 曲を消す
- 曲を移動する

## オールイレースのとき

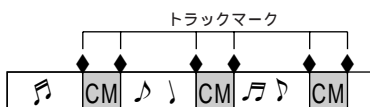
途中で解除するには  
[ ] を押す。  
本体でもできます  
[ MD 1 ] ~ [ MD 5 ] を押して消したい MD を選ぶ。  
停止中に、[ MD EDIT ] をポンポンと押して “ ALL ERASE ” を選び、10 秒以内に [ SET ] を押す。  
[ SET ] を押す。  
[ ENTER ] を押す。

## 不要な CM などを消すには ( MD 編集の応用例 )

ラジオ放送を録音する。



ディバイドでトラックマークを付ける。



トラックイレースで CM の曲番を消す。



- リモコン使用時にボイス（音声確認）機能を使うと、操作が音声で確認できます。（➡ 50 ページ）

## 文字を入力する前に

ここでは、本体/リモコンを使った文字入力の方法を説明します。実際にアーティスト名を登録するときは 24・25 ページ、MD にタイトルを付けるときは、36・37 ページも併せてお読みください。

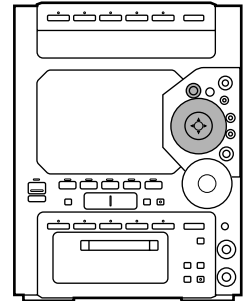
入力できる文字について

- 文字数  
(本機にアーティスト名を登録するとき)
  - ・ 1 つのアーティスト名に 10 字入ります。
- (MD にタイトルを付けるとき)
  - ・ 1 枚の MD に約 1700 字入り

- ます。文字の種類、曲数などの関係で、少し減ることがあります。
- ・ 1700 字の範囲で、ディスクタイトル/各トラックタイトルに最大 100 字まで入ります。
  - 文字の種類
    - ・ カタカナ（大）：  
アイウエオカキクケコなど
    - ・ カタカナ（小）：  
アイウエオヤユヨツ
    - ・ 英字（大）：ABCDEFGH など
    - ・ 英字（小）：abcdefgh など
    - ・ 数字：0123456789
    - ・ 記号：！”＃\$％&'（）＊など

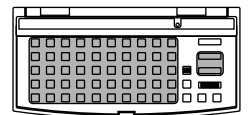
## 本体で入力する方法

- 準備：  
(本機へのアーティスト名登録のとき)  
[ MD ] を押す。  
[ MD ARTIST PLAY ] を押す。  
ジョグダイヤルを回してアーティスト番号を選ぶ。  
[ MD EDIT ] を押す。
- (ディスクタイトルのとき)  
[ MD ] を押す。  
停止中に [ MD EDIT ] をポンポンと押して “DISC TITLE” を選び、10 秒以内に [ SET ] を押す。
- (トラックタイトルのとき)  
[ MD ] を押す。  
停止中にジョグダイヤルを回して曲番を選ぶ。  
[ MD EDIT ] をポンポンと押して “TR TITLE” を選び、10 秒以内に [ SET ] を押す。



## リモコンで入力する方法

- 準備：  
(ディスクタイトルとき)  
[ MD ] を押す。  
停止中に [ 文字入力 ] を押す。
- (トラックタイトルとき)  
[ MD ] を押す。  
停止中に [ ◀ ] または [ ▶ ] を押し  
て曲番を選ぶ。  
[ 文字入力 ] を押す。



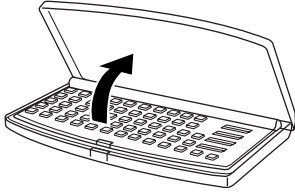
### 文字の訂正などについて

準備：入力画面にする。

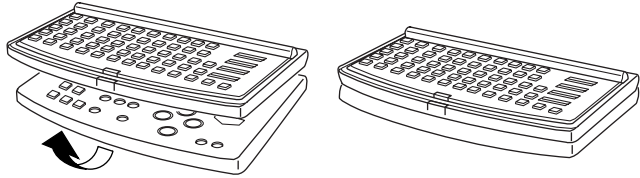
訂正するには  
[ ◀ ] または [ ▶ ] (本体では ◀ または ▶ ) で、  
訂正する文字にカーソルを合わせる。  
新たな文字を入力する。  
以前の文字を上書きして、新たな文字が入ります。  
[ 実行 ] (本体では [ ENTER ]) を押す。

削除するには (リモコンのみ)  
[ ◀ ] または [ ▶ ] で、削除する文字にカーソル  
を合わせる。  
[ 削除 ] を押す。  
カーソル位置の文字が削除され、後ろに文字がある  
ときは前に詰まります。  
[ 実行 ] を押す。

キーボード・リモコンを使うには  
上パネルを開く。



回転させて、完全に折り曲げる。

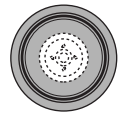
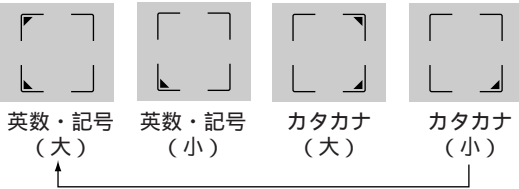


**お願い**

上パネルを斜めに開いた状態で使用しないでください。送信部がふさがれ、適切に動作しません。



押して  
**文字の種類を選ぶ**  
押すたびに



外側のダイヤル（ジョグダイヤル）を回して  
**文字を選ぶ**



内側の▷を押す  
文字が入力されます。



入力をやめるときは  
[ ■ ] を押す

英数・記号(大/小)

または

カタカナ(大/小)



押して **文字の種類を選ぶ**

押すたびに 押すたびに  
英字(大) ⇄ 英字(小) カナ(大) ⇄ カナ(小)  
数字・記号には大/小の区別はありません。

押す

文字が入力されます。

MY BEST

入力をやめるときは  
[ 解除 ] を押す

**お知らせ**

- 文字の種類は入力中でも切り換えられます。(リモコン/本体とも)
- リモコンでは、以下の記号が入力できません。本体から入力してください。  
# \* @ \$ ; < > ` ` \_
- 濁点や半濁点は、表記可能なカタカナの後ろにだけ入力できます。あり得ない表記の場合は選択候補としても表れません。
- 文字と、濁点・半濁点の間に空白などは挿入できません。
- 文字を挿入することで、最大文字数を超えた場合は、“TITLE FULL”(MD にタイトルを付けるとき)、“ARTIST FULL”(アーティスト名を登録するとき)と表示したあと、末尾の文字を上書きします。

挿入するには

[ ◀ ] または [ ▶ ] (本体では ◀ または ▶ ) で、挿入する位置の右の文字にカーソルを合わせる。挿入する文字の数だけ [ 空白 ] を押す。(本体ではジョグダイヤルで “ ◀ ” を選んだあと、▶ を押す。) 新たな文字を入力する。  
[ 実行 ] (本体では [ ENTER ]) を押す。

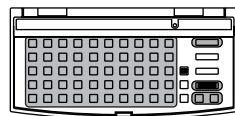
使いかた

- 本体での入力
- リモコンでの入力

## 録音済み MD に タイトルを付ける

リモコンでの操作方法を説明します。  
本体使用時は 34・35 ページを参照してください。

準備：  
[ MD ] を押す。  
MD を選ぶ。

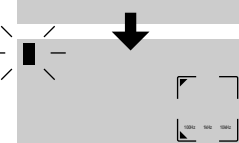


ディスクタイトルのとき

文字入力

停止中に  
**押す**  
入力画面になります。

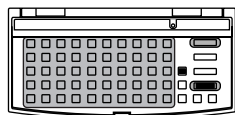
DISC TITLE



文字を入力する

## CD から MD に 録音中、 まとめて タイトルを付ける

録音中にタイトル入力を済ませることができます。  
入力開始位置に関係なく、最大 24 曲まで一括入力できます。



1 CD 1 MD モ  
ードで録音する。  
(⇒ 28・29 ページ)

1CD 1MD

### 録音済み MD へのタイトル入力

途中で入力をやめるには  
[ 解除 ] を押す。  
入力画面から、元の表示に戻ります。

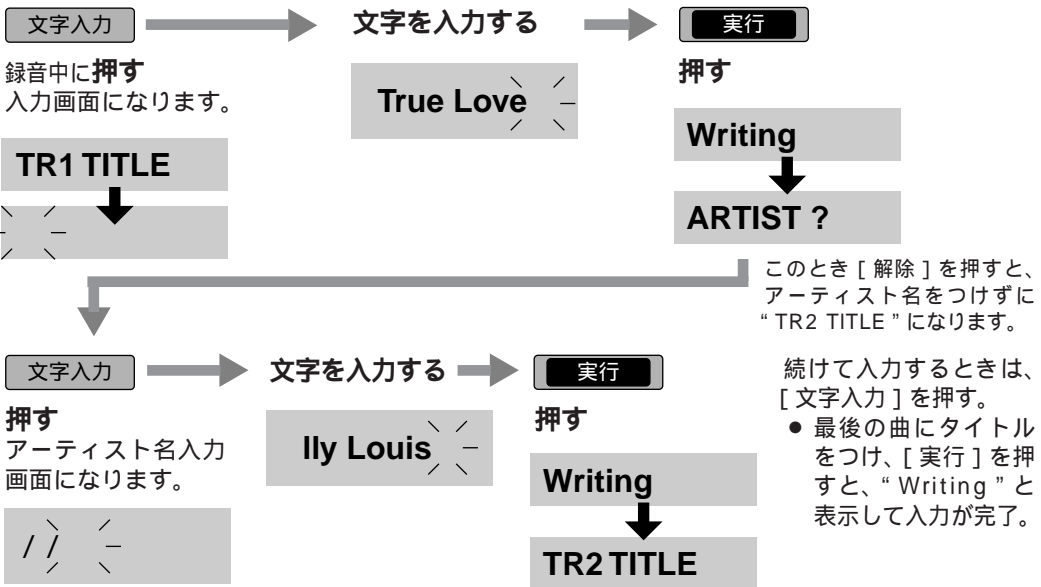
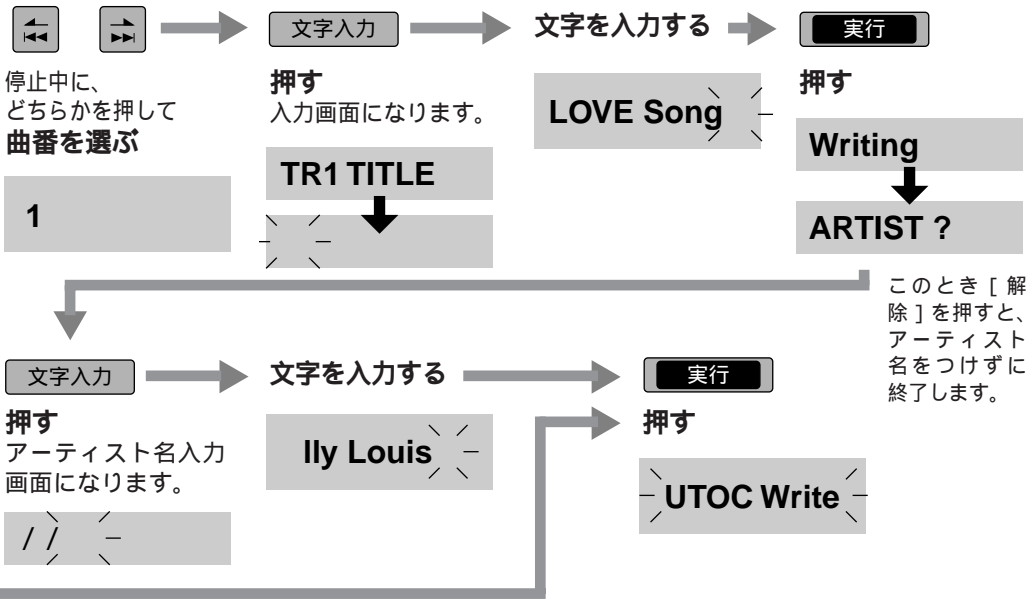
本体でもできます  
(ディスクタイトルのとき)

[ MD ] を押す。  
[ MD 1 ] ~ [ MD 5 ] を押して MD を選ぶ。  
停止中に [ MD EDIT ] を押して “ DISC TITLE ” を  
選び、10 秒以内に [ SET ] を押す。  
文字を入力する。  
[ ENTER ] を押す。

(トラックタイトルのとき)

[ MD ] を押す。  
[ MD 1 ] ~ [ MD 5 ] を押して MD を選ぶ。  
停止中にジョグダイヤルを回して曲番を選ぶ。  
[ MD EDIT ] を押して “ TR TITLE ” を選び、  
10 秒以内に [ SET ] を押す。  
文字 (トラックタイトル) を入力する。  
[ ENTER ] を押す。  
“ ARTIST? ” と表示されたら [ MD EDIT ] を押す。  
文字 (アーティスト名) を入力する。  
[ ENTER ] を押す。  
続けて入力するときは [ MD EDIT ] を押す。

## トラックタイトルのとき



録音中（または演奏中）に入力するには録音中（または演奏中）の曲にタイトルが付けられます。録音（または演奏）が次の曲に移っても、タイトルが次の曲に付くことはありません。

録音中（または演奏中）に、[文字入力] を押す。上記の操作で文字を入力する。

### お知らせ

- 演奏中にタイトル入力した場合は、[ ] を押して "UTOC Write" と点滅するまで、ディバイドなどの編集操作は行えません。
- 5CD 1-5MD モードで録音中（➡ 28 ページ）にディスクの最後の曲が消去されたときは、その曲のタイトルも同時に消去されます。

## 録音中の M/D へのタイトル一括入力

途中で文字入力を終えたときは残りの曲に、一括入力することはできません。"CAN NOT" "TITLE IN" と表示します。（ただし、[解除] を押すまでに 1 曲も [実行] していないときは可能です）  
残りの曲にタイトルを付けるときは、「録音済み M/D にタイトルを付ける」の操作をしてください。

### お願い

必ず 1CD 1MD モードで録音してください。他のモードで録音中は一括入力できません。

## タイトルを他のMDにコピーする

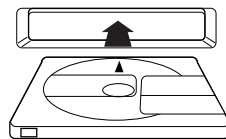
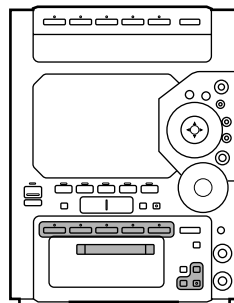
(タイトルステーション)

- 同じ曲を複数のMDに録音する場合、一度タイトルを入れておけば、2度目からは再入力の手間が省けます。
- 下記の「タイトルをコピーする前に」をお読みください。

準備：  
[ MD ] を押す

## MDに付けたタイトルを消す

準備：  
[ MD ] を押す

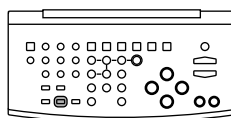


MD1～MD5の  
[ ▲ ] を押し、コ  
ピー先のMDを  
入れる  
上記とは別の  
[ ▲ ] を押し、コ  
ピー元のMDを  
入れる

ディスクタイトルのとき  
(下パネル)

文字入力

停止中に  
**押す**  
入力画面になります。



DISC TITLE

↓  
LOVE Song

トラックタイトルのとき  
(下パネル)

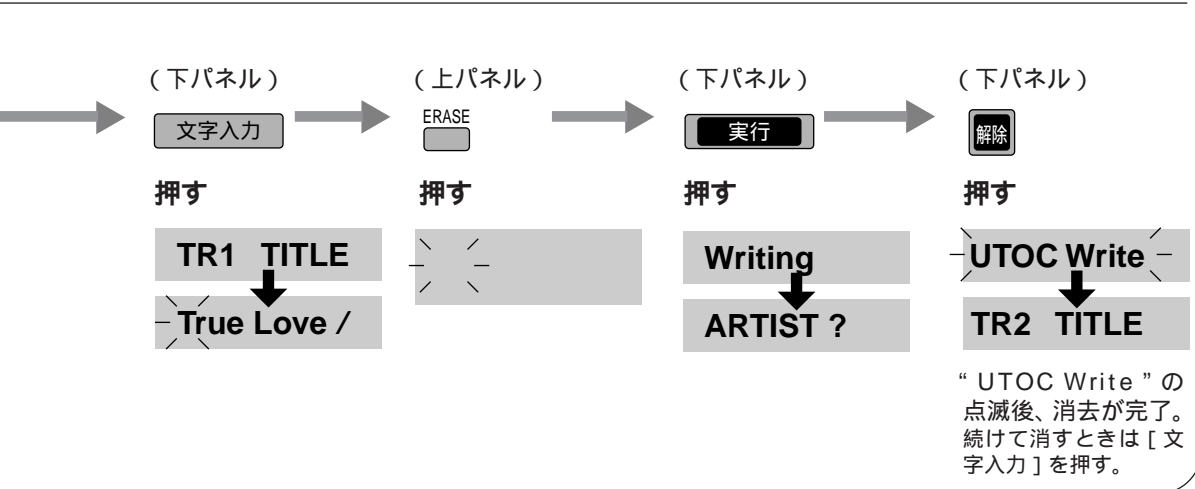
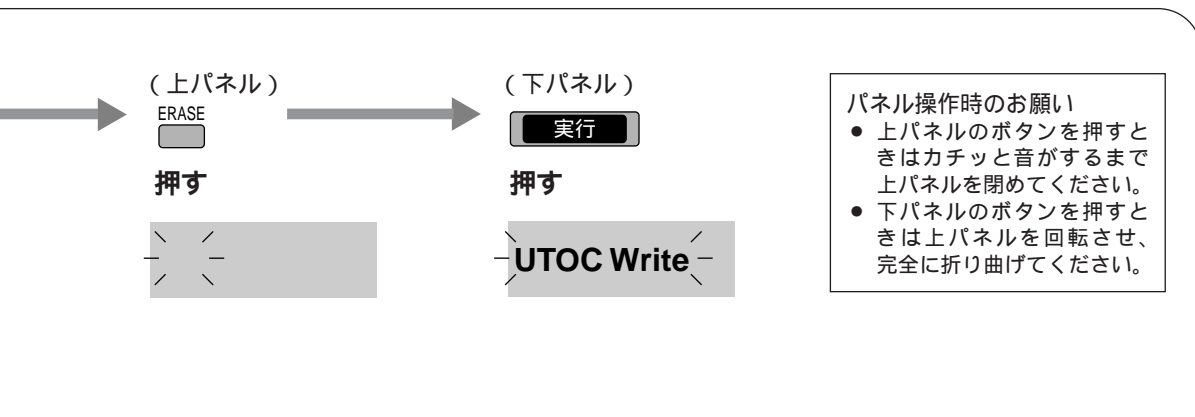
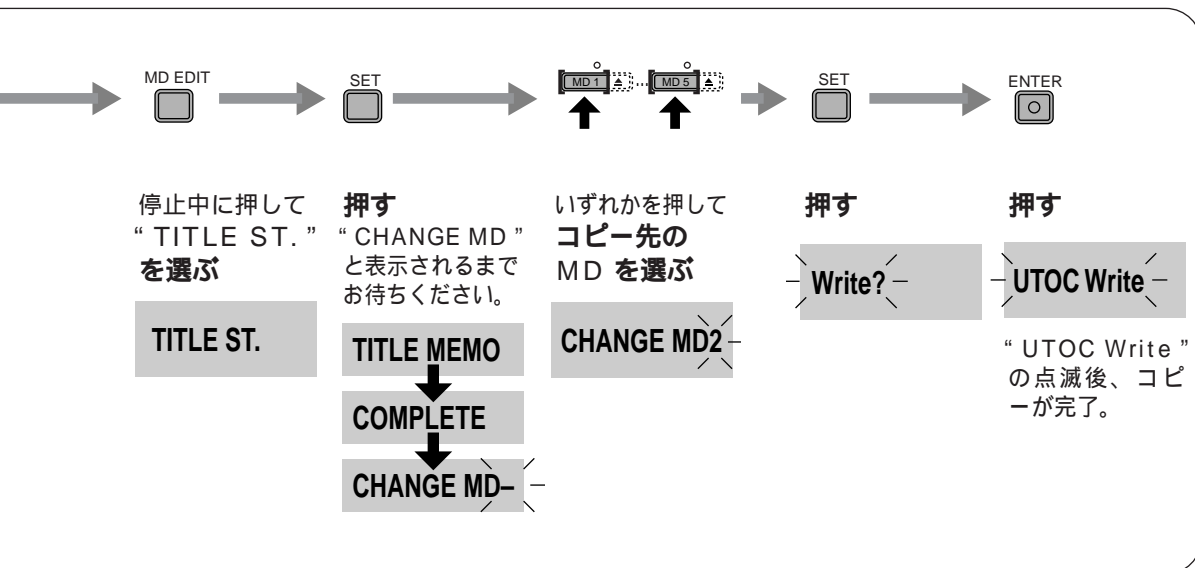


停止中に、  
どちらかを押して  
**曲番を選ぶ**

### タイトルをコピーする前に

- タイトルのコピーは、元になるMDと、コピー先MDの曲数が同じときに限ります。
- 演奏専用MDや、未録音のMD (BLANK DISC) は使用できません。
- すでにタイトルの入っているMDにタイトルをコピーすると、以前のタイトルはすべて消えます。

途中で解除するには  
[ ] を押す。

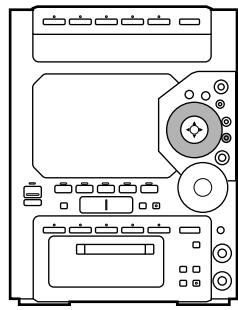


使いかた

- MDに付けたタイトルを消す
- タイトルを他のMDにコピーする

## 内蔵の音質 / 音場を使う

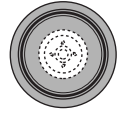
(イコライザー)



押す

HALL

押すたびに  
音質表示 ⇄ 表示切  
("HALL" など)



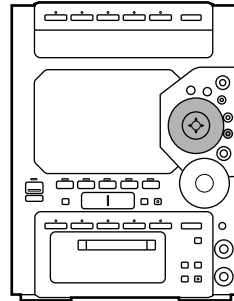
約 10 秒以内に、  
回して  
好みの音質 / 音場  
を選ぶ

SOFT

## 好みの音質 に変える

(マニュアル・  
イコライザー)

5 つの音域で  
レベルを変えら  
れるので、細か  
い音質設定がで  
きます。



押す

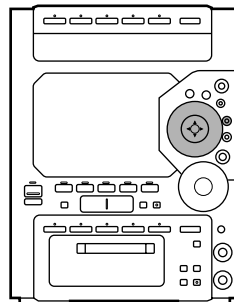
HALL

押すたびに  
音質表示 ⇄ 表示切  
("HALL" など)

## 音に広がり を与え、 音質を変 える

(3D AI  
イコライザー)

サラウンドと  
AI EQ の組み  
合わせで、好み  
の音づくりが楽  
しめます。



押す

3D-AI 1

押すたびに  
3D-AI (または AI EQ)  
表示 ⇄ 表示切

録音時の音量・音質・重低音効果について

- 録音レベルは自動的に設定されます。
- 音量・音質・重低音効果を変えた場合、演奏音には効果がありますが、録音される MD には影響しません。

### イコライザーのとき

解除するには  
[EQ] を押し、ジョグダイヤルを回して "FLAT" を選ぶ。  
リモコンでもできます  
[EQ] を押して、好みの音質に切り換える。

### S・ウーハーのとき

解除するには  
[S.WOOFER] を押して、元の表示を選ぶ。  
ボタンランプが消えます。

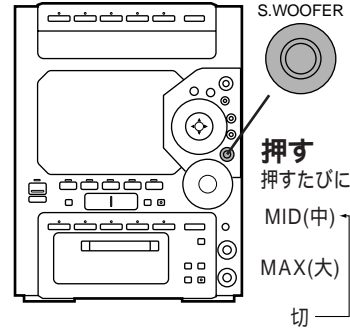


# 音質を調整する

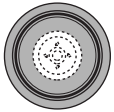
- HALL 大ホールのような音の広がり。
- DISCO ディスコのような長い残響音。
- LIVE ボーカルにツヤを出す。
- MANUAL (下記参照)
- HEAVY ロックなど。パンチを効かせる。
- CLEAR ジャズなど。高音部を鮮明にする。
- SOFT BGM として聞く。
- FLAT 音質 / 音場を変えません。

## 重低音を強調する

(S. ウーハー)

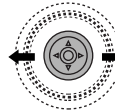


押す  
押すたびに  
MID(中)  
MAX(大)  
切

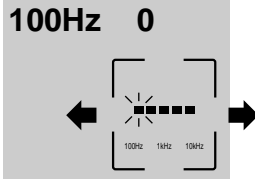


約 10 秒以内に、回して  
“MANUAL” を選ぶ

**MANUAL**



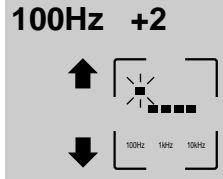
調整する音域を選ぶ



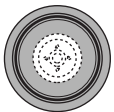
100Hz 重低音から低域  
300Hz 中低域  
1kHz 中域  
3kHz 中高音域  
10kHz 高域



レベルを変える



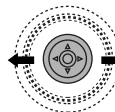
調整した音質は自動的に保存されます。



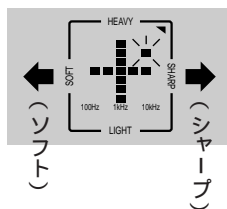
約10秒以内に、回して  
サラウンドのレベルを選ぶ

3D-AI 1(弱) → 2(中) → 3(強)  
AI-EQ(サラウンド解除)

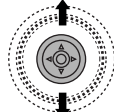
**3D-AI 2**



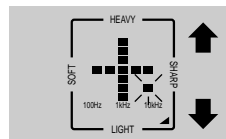
ソフト・シャープの度合いを調整する



(ソフト) (シャープ)



ヘビー・ライトの度合いを調整する



(ヘビー)  
(ライト)

調整した音場は自動的に保存されます。

### マニュアル・イコライザーのとき

解除するには  
[EQ] を押し、ジョグダイヤルを回して “FLAT” を選ぶ。  
リモコンでもできます  
[EQ] を押し、“MANUAL” を選ぶ。  
MANUAL で前回設定した音質に切り換わります。

### 3D AI イコライザーのとき

解除するには  
[EQ] を押し、ジョグダイヤルを回して “FLAT” を選ぶ。  
リモコンでもできます  
[EQ] を押し、“3D-AI (または AI EQ)” を選ぶ。  
3D-AI イコライザー で前回設定した音質に切り換わります。

### お知らせ

ソース(音源)によっては、レベルが高いと、音がひずむことがあります。このときは、サラウンドのレベルを下げてお聞きください。

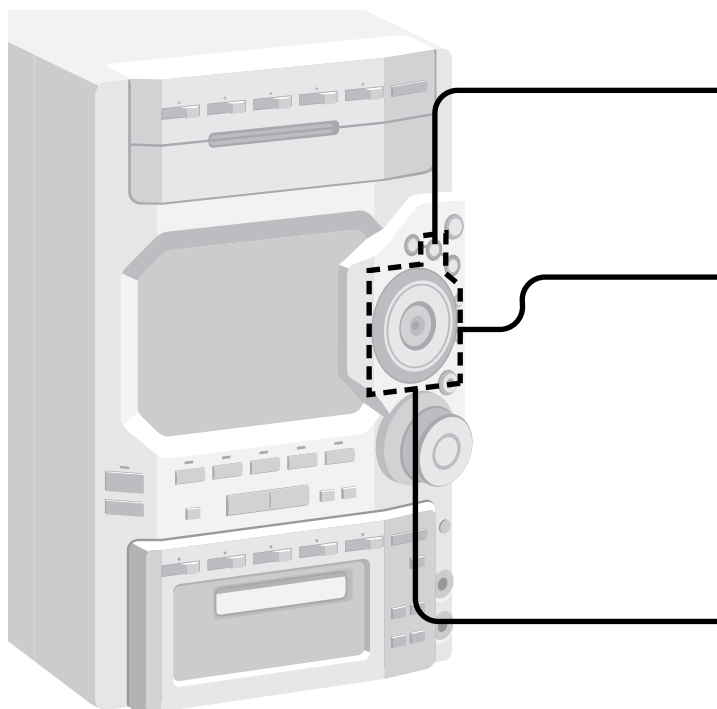
### 使いかた

- 内蔵の音質 / 音場を使う
- 好みの音質に変える
- 音に広がりを与え、音質を変える
- 重低音を強調する

## おめざめタイマーを使う

準備： 電源を入れる  
時計を合わせる。(⇒ 10・11ページ)  
ソース(MD、CD、FM/AM)と音量を  
選ぶ。

- 好みの時刻に電源が入り、好みのソース(音源)を演奏し、終了時刻になると自動的に電源が切れます。

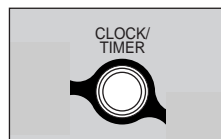
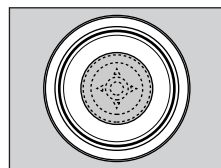


### 時刻設定

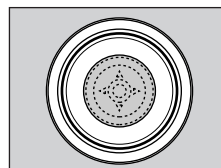
1



2



3

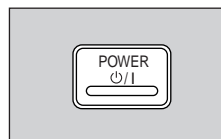


### タイマー実行設定

4



5

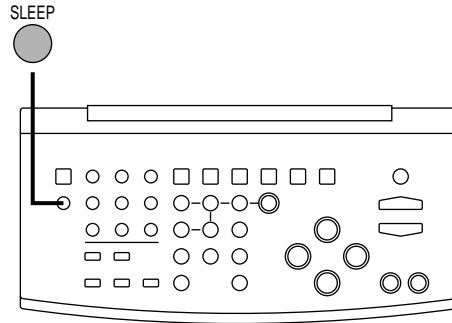


解除するには  
[ ⊕ PLAY/REC ] を押して、  
“ ⊕ PLAY ” を消す。

## おやすみタイマーを使う

### リモコンのみ

指定した時間がくると、演奏を停止し、自動的に電源が切れます。



### SLEEP 30 <sup>SLEEP</sup>

ソースを聞きながら  
[ SLEEP ] を押して演奏時間を指定する  
押すたびに

SLEEP 30 60 90 120 OFF

(単位：分)  
解除するには  
[ SLEEP ] を押して “ SLEEP OFF ” を選ぶ。

残り時間を確かめるには  
[ SLEEP ] を 1 回押す。  
残り時間が表示されます。

残り時間を変えるには  
[ SLEEP ] をポンポンと押して、新たに時間を指定する。

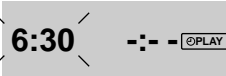
### お知らせ

- 指定した時間がくる前に、MD・CD などの演奏が終わって自動停止した場合は、その時点で電源が切れます。
- おやすみタイマーは、他のおめざめ / 留守録タイマーと組み合わせて使えます。常におやすみタイマーが優先するため、組み合わせるときは、予約時間が重ならないようにしましょう。

### 2 回押して タイマー時刻設定画面にする



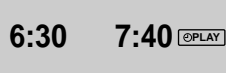
### 約 10 秒以内に、回して 開始時刻に合わせ



### 押す



### 回して 終了時刻に合わせ



### 押す

### 押して “ [ PLAY ] ” を 選ぶ



### 押して 電源を切る

設定した時刻になると、決めた音量までフェードイン（徐々に大きく）して、演奏します。

設定内容をクリアするには  
時刻設定中（手順 1～3）で “ - : - - - - : - - - - ”  
と表示されるまで [ CLOCK/TIMER ] を押し続ける。

外部機器を使ったタイマー設定  
本機のソースを [ AUX ] または [ EXT ] にしたあと、接続した機器を本機と同時刻に動作するように設定してください。

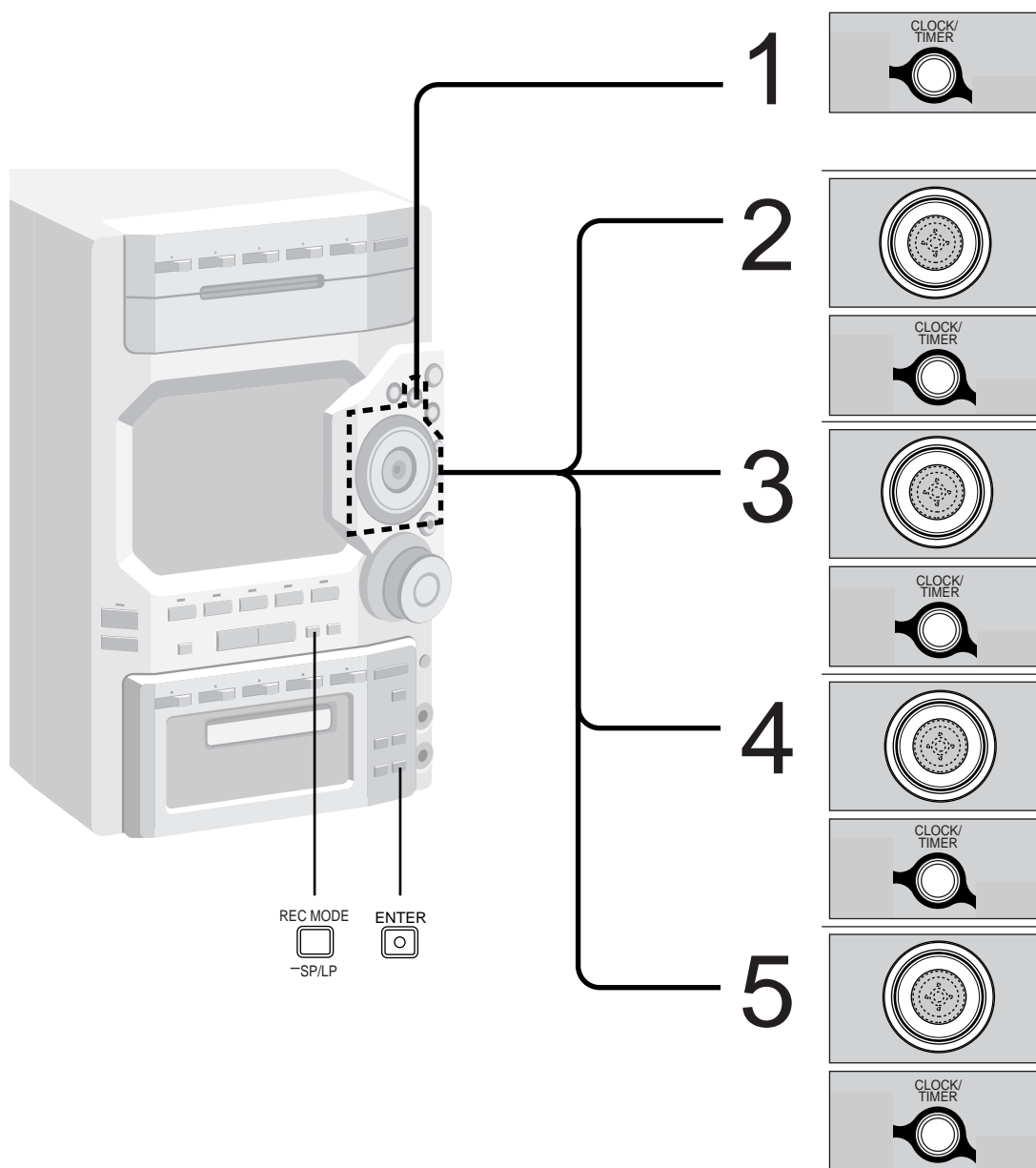
## 留守録タイマーを使う

好みの時刻に電源が入り、ラジオ放送を録音し、終了時刻になると自動的に電源が切れます。

留守録タイマーは、5通りの設定ができます。

準備： 電源を入れる  
 時計を合わせる。(→ 10・11ページ)  
 録音用 MD を入れる。  
 放送局を選ぶ。(→ 26・27ページ)  
 MD 以外のモードで [REC MODE] を長押しして、SP/LP 録音モードを選ぶ。  
 [REC MODE] をポンと押し、ジョグダイヤルを回して録音モードを選んだあと、  
 [ENTER] を押す。(→ 右ページ「MD への録音モードについて」)

### 時刻・録音先設定



## MD への録音モードについて

本機には、長時間録音モードのほか、次の 5 つの録音モードがあります。目的や好みに応じて使い分けてください。(選択できるモードは、ソースによって異なります)

- **MANUAL** : 通常の録音モードです。
- **SYNCHRO** : 本機につないだ機器の演奏が始まると、自動的に録音も始まるモードです。録音開始位置に、自動的にトラックマークがつきます。無音部が 3 秒以上続くときは録音待機状態になります。
- **TURN BACK** : 頭切れを防ぐために、数秒前の音から録音するモードです。ラジオや CS/BS 放送を録音するとき使います。([ ●REC ■ ] を 2 回押してすぐに録音を始めたときは、この機能は使えません。また、留守録タイマーのときは、設定した開始時刻から録音が始まります。)
- **TIME MARK** : 5 分ごとに、トラックマークが自動的につくモードです。ラジオなどから録音するとき使います。
- **TURN/TIME** : TURN BACK と TIME MARK の組み合わせモードです。ラジオなどから録音するとき使います。

3 回押して

“ T-REC 1 2 3 4 5 ”  
を選ぶ

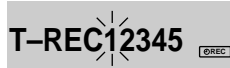


続けて設定するには  
手順 1 ~ 5 をくり返す。

設定内容をクリアするには  
手順 3 または 4 で “ - : - - - : - - - ” と表示  
されるまで [ CLOCK/TIMER ] を長押しする。

外側のダイヤル (ジョグ  
ダイヤル) を回して  
タイマー番号を選び

押す



外部機器を使ったタイマー設定  
本機のソースを [ AUX ] または [ EXT ] にした  
あと、接続した機器を本機と同時刻に動作する  
ように設定してください。

外側のダイヤル (ジョグ  
ダイヤル) を回して  
開始時刻に合わせ

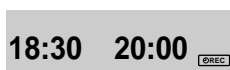
押す



MD 1 枚だけに録音するには  
放送局を選ぶ前に [ MD MANAGER ] を  
“ 1 DISC ” に設定してください。(➡ 20 ページ)

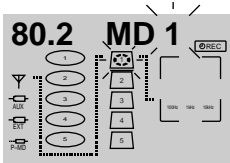
外側のダイヤル (ジョグ  
ダイヤル) を回して  
終了時刻に合わせ

押す



外側のダイヤル (ジョグ  
ダイヤル) を回して  
録音する MD を選び

押す

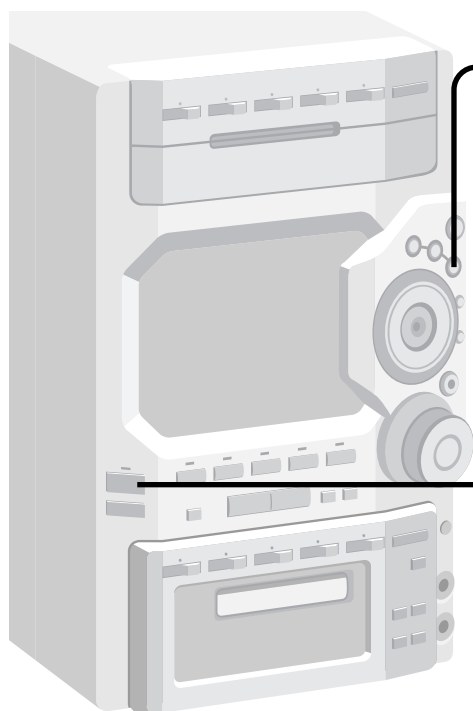


(次ページへつづく)

使いかた

● 留守録タイマー

## 留守録タイマーを使う

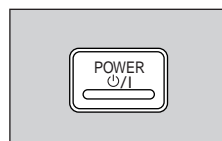


### タイマー実行設定

6



7



解除するには  
[ ⊕ PLAY/REC ] を押して、  
“ ⊕ REC ” を消す。

予約時刻が重なったときは  
留守録タイマーの予約が重な  
ったときは、新しく開始時刻  
になったタイマーに切り換わ  
ります。また、同じ開始時刻  
のタイマーがあるときは、若  
い番号のタイマーが優先され  
ます。(右の図参照)

## いろいろなタイマー操作について

(おめざめタイマー・留守録タイマー共通)

押して

“**⓪ REC**”を点  
灯させる

FM 80.2MHz **⓪REC**

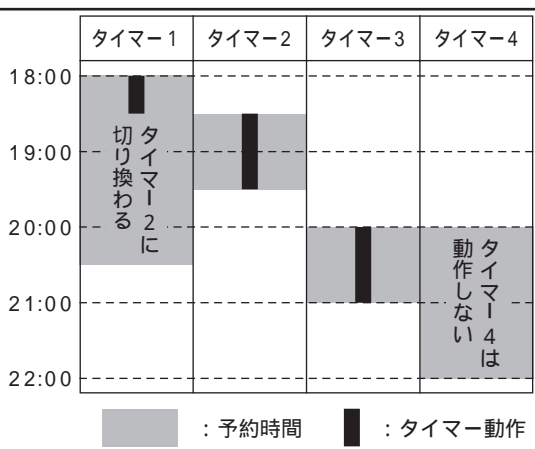
押して

**電源を切る**

- 頭切れ防止のため、設定した時刻の 30 秒前になると、電源が入り、タイマー録音動作が始まります。
- 録音時、音量は自動的に最小になります。

### お知らせ

留守録タイマーの 1 ~ 5 は一括で入/切します。予約内容通りに動作しますので、動作させたくないタイマーの内容はクリアしてください。



予約した内容を確認するには

電源「切」時でも確認できます。

● **おめざめタイマー**

“**⓪ PLAY**”表示状態で、[CLOCK/TIMER]を押して設定時間(例; 6:30 7:40)を表示させる。

自動的に以下の表示を数秒間ずつ行います。

設定時間    ソース(音源)    音量

● **留守録タイマー**

電源「入」時

“**⓪ REC**”表示状態で、[CLOCK/TIMER]を押して“T-REC12345”を表示させる。

ジョグダイヤルを回してタイマー番号を選ぶ。

[CLOCK/TIMER]を押す。

電源「切」時

[CLOCK/TIMER]を押す。

自動的に以下の表示を数秒間ずつ行います。

設定時間    ソース(FM/AMのときは放送局の周波数)と録音先 MD    録音モード

**操作をまちがえたり、予約内容を変えるときは電源を入れ、最初からやり直す。**

予約したあとに、本機で演奏を楽しむには

電源を入れ、通常の演奏操作をする。

演奏後は、電源を切る。

音量やソースを変更しても、予約内容には影響しません。

タイマー動作する/しないを切り換えるには

タイマーは、“**⓪ PLAY**(または**⓪ REC**)”が表示中は、予約通りに毎日動作します。動作させないときは、[**⓪ PLAY/REC**]で表示を消します。

### お知らせ

タイマーを使うときは、必ず電源を切ってください。電源が入っていると動作しません。

使いかた

- 留守録タイマー
- いろいろなタイマー動作

- MD ネットワーク対応のポータブル MD プレーヤーや、ビジュアル/タイトルプリンター（ともに別売り）と組み合わせることで、MD の楽しさがさらに広がります。

## MD ネットワーク対応のポータブル MD プレーヤーをつなぐ

- 本機からポータブル MD プレーヤーをコントロールして、録音/タイトル入力が行えます。
- 電源を切った状態で接続してください。
- この接続はアナログ接続です。

### 対応品



カタログにこのマークが付いているポータブル MD プレーヤーです。  
(SJ-MJ75 など)

## ネットワーク機能で MD から MD に録音する

録音元 MD にタイトルが付いているときは、そのタイトルが、録音先の MD（本機側）に、自動的にコピーされます。

### お知らせ

市販の演奏専用 MD から録音する場合、タイトルはコピーされません。

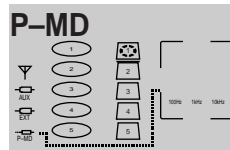
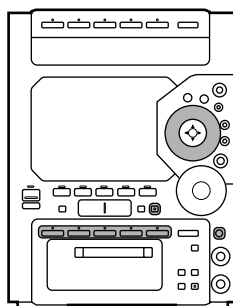
### 準備:

ポータブル MD プレーヤーに、録音元 MD を入れる。  
本機の電源を入れ、録音用 MD を入れる。

P-MD



押す



自動的にネットワークが確立し、表示パネルにポータブル MD 側の総曲数が表示されます。

**P-MD (12)**

総曲数

ポータブル MD 側は、自動的に、適切な音量・フラットな音質に設定されます。

録音用 MD には、少し余裕のあるものを録音元 MD にトラックマークがついているときは、新たに録音した MD の同じ位置に、約 1 秒間の無音部が記録されます。このため、実際の録音時間は録音元 MD の演奏時間より長くなります。録音の失敗を防ぐために、少し長めの MD をお使いください。

録音が終わったら

ポータブル MD プレーヤーの電池の消費を防ぐため、MD ネットワークコードを抜いてください。

“P-MD” が点滅したら

ボタン操作がない状態で約 4 分以上放置されているため、MD ネットワークが休止状態になっています。ネットワーク機能を使うときは、もう一度 [P-MD] を押してください。

動作中 (TOC 読み込みなど) に

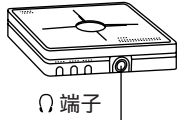
“P-MD ERROR” と表示したら

MD ネットワークに異常があります。ポータブル MD プレーヤーの電池残量や、コードの接続を確認して、もう一度 [P-MD] を押してください。

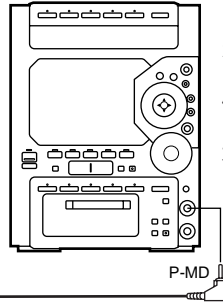


**お願い** ネットワーク機能で MD から MD に録音する場合は、接続の前に録音モードが“マニュアル MANUAL”であることを確認してください。(➡ 53 ページ)  
他のモードで録音して、不要なトラックマークが付いたときは、コンバイン COMBINE 機能で編集してください。(➡ 30・31 ページ)

ポータブル MD プレーヤー  
(パナソニック SJ-MJ75 などの MD ネットワーク対応品)

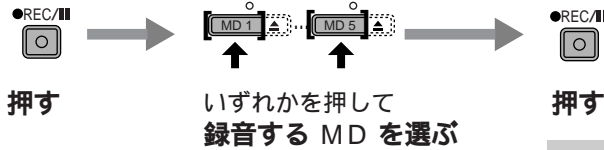


MD ネットワークコード  
(別売り：RP-CAM9G15)



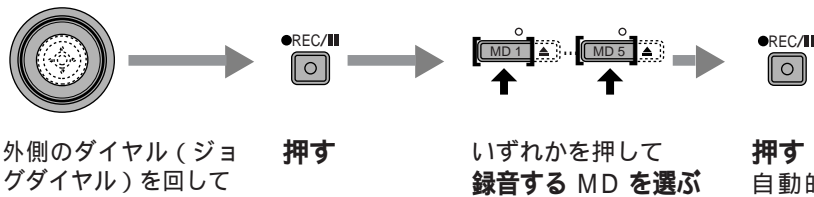
**お願い**  
ポータブル MD プレーヤーは、本機の上に置いて使用しないでください。ノイズが発生するなど、不具合の起こる恐れがあります。

### 全曲録音するとき



自動的に録音が始まります。全曲の録音が終わると、“UTOC Write”と点滅して自動停止します。

### 1 曲ずつ録音するとき



外側のダイヤル(ジョグダイヤル)を回して**曲番を選ぶ**  
内側の< または > をポンポンと押して選ぶこともできます。

確認のため、選んだ曲の演奏が自動的に始まります。

**押す**  
自動的に曲の始めに戻って、録音が始まります。1 曲の録音が終わると、“UTOC Write”と点滅して自動停止します。

ビジュアル/タイトルプリンター(対応品：SH-CP30)を使うには

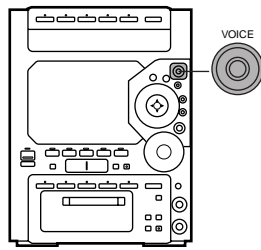
MD に付いているタイトルを元にして、MD のラベルが印刷できます。  
詳しくは、ビジュアル/タイトルプリンターの説明書をお読みください

### お知らせ

- ネットワーク機能による MD MD 録音は、MD ネットワーク対応のポータブル MD プレーヤーでのみ可能です。
- 録音先の MD にディスクタイトルが付いているとき、録音元 MD のディスクタイトルはコピーされません。また 1 曲ずつ録音するときも、コピーされません。
- MD ネットワーク機能はタイマーと組み合わせさせて使えません。

## 音声確認 機能を使う

(ボイス)



押して  
音量または「切」を  
選ぶ

押すたびに

VOICE 1(小) 2(中)

VOICE OFF(切) 3(大)

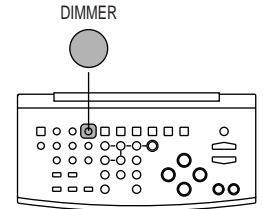
[ VOLUME ] つまみとは関係なく働きます。

## 表示パ ネルの 明るさを 変える

(ディマー)

リモコンのみ

表示パネルやボタンランプが少し暗くなります。就寝時など、暗い部屋でパネルの明るさが気になるときに使います。



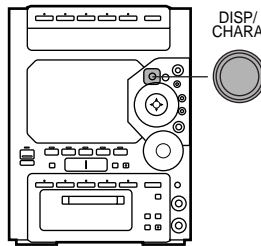
押す

解除するには  
もう一度押す。

## 表示を 切り換 える

(ディスプレイ)

本機の状態(停止・演奏・録音)やソース(音源)によって、表示する内容は異なります。



ポンポンと押す

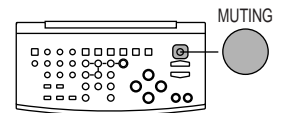
リモコンの [ DISPLAY ]  
も同じ働きをします。

## 一時的に 消音する

(ミュートイング)

リモコンのみ

電話がかかってきたときなどに便利です。



押す

MUTING

解除するには  
もう一度押して、“MUTING”  
を消す。

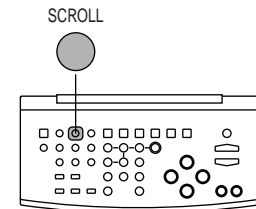
または

- [ VOLUME ] を下げて、“- - dB” を表示させる。
- 電源を入れ直す。

## 長いタ イトル を見る

(スクロール)

リモコンのみ



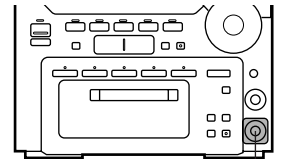
タイトル表示中に  
押す

The Long a

↓  
nding Road

右から左にスクロールします。

## ヘッド ホン (別売り) で聞く



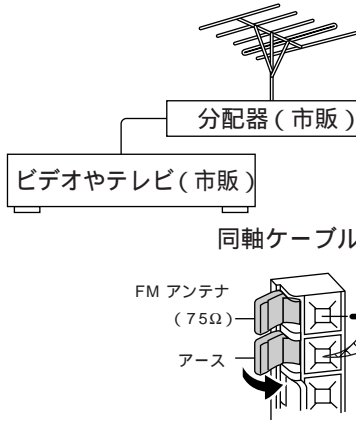
- 接続するときは、音量を下げてください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間聞くことは避けてください。
- プラグタイプ：  
ステレオミニ (M3)
- 推奨品：  
RP-HT400、RP-HT242 (ともに別売り)

## 屋外アンテナの接続

山間部や鉄筋ビルの中など、電波の弱いところでは必要です。

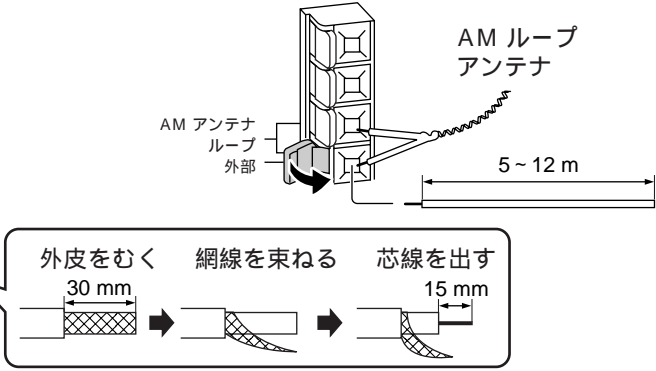
### FM (テレビアンテナの利用)

付属の FM 簡易型アンテナは取りはずします。



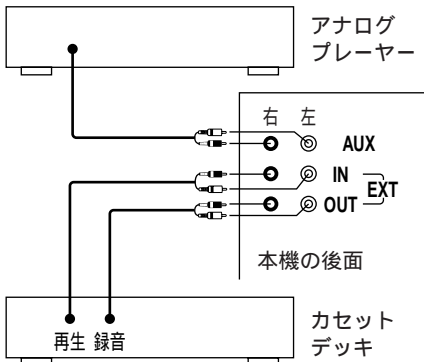
### AM (市販のビニール線)

付属の AM ループアンテナは取りはずさないで、いっしょにつないでおきます。窓際などに、水平に設置します。



## 別売り機器の接続

### アナログプレーヤー、テレビ、有線放送、カセットデッキなど (AUX、EXT: アナログ接続)

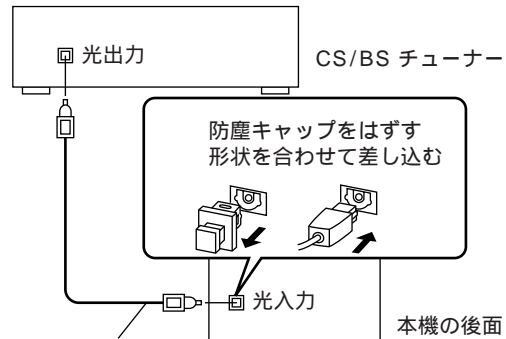


● アナログプレーヤーをつなぐにはフォノイコライザー内蔵のプレーヤーが必要です。そのままつなぐと、音が小さくなります。

推奨品: パナソニック SL-J8 (フォノイコライザー内蔵)

お手持ちのアナログプレーヤーがフォノイコライザー内蔵でないときは、フォノイコライザー (サービスルート扱い: 品番 RFKZ0088KIT) が必要です。

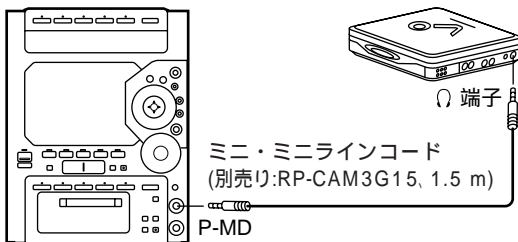
### CS/BS チューナー、MD レコーダーなど (光入力: デジタル接続)



オプティカルデジタルケーブル (別売り: RP-CA2010A、1m)

光入力端子を使わないときはほこりが入ると誤動作の原因になるため、防塵キャップを付けておいてください。

### ポータブル MD プレーヤー (P-MD)



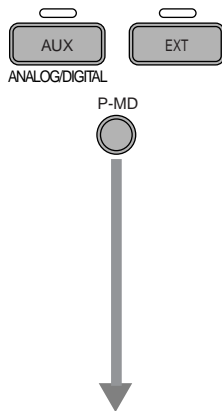
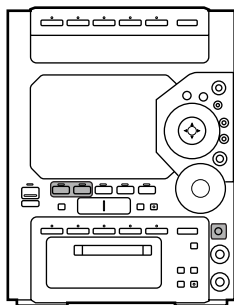
MD ネットワーク対応のポータブル MD プレーヤーの場合は、48・49 ページの方法で接続してください。

ミニ・ミニラインコード使用時に音が歪む場合は、ポータブル MD プレーヤーの音量を調節してください。また、お手持ちの機器に LINE OUT 端子がある場合でも、必ず (ヘッドホン) 端子に接続してお使いください。

使いかた

# 屋外アンテナ、別売り機器の接続

## つないだ 機器の演奏 を本機 で楽しむ



ソースの演奏を始める

押して  
**ソース（音源）を選ぶ**  
自動的に本機の電源も入ります。

[AUX]のみ、押すたびにANALOG-IN と DIGITAL-IN が切り換わります。

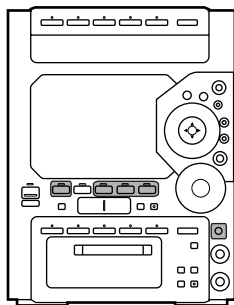
ANALOG-IN :

AUX 端子につないだ機器  
(アナログプレーヤー、テレビなど)

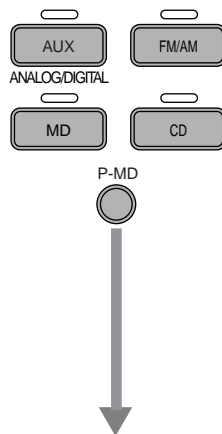
DIGITAL-IN :

光入力端子につないだ機器  
(CS/BS チューナーなど)

## つないだ機器 (カセット デッキ： 別売り)に 録音する



録音をスタートする前に、カセットデッキ側を録音できる設定にしてください。(詳しくはカセットデッキの説明書をご覧ください。)



カセットデッキで録音  
をスタートし、ソース  
の演奏を始める

押して  
**ソース（音源）を選ぶ**  
自動的に本機の電源も入ります。

[AUX]のみ、押すたびにANALOG-IN と DIGITAL-IN が切り換わります。

ANALOG-IN :

AUX 端子につないだ機器  
(アナログプレーヤー、テレビなど)

DIGITAL-IN :

光入力端子につないだ機器  
(CS/BS チューナーなど)

(カセットデッキやつないだ機器の説明書をご覧ください。)

### P-MD 端子について

この端子は、ポータブル MD プレーヤーとビジュアル/タイトルプリンター専用です。

端子の感度が通常とは異なるため、他の機器はつながないでください。

“DIGITAL-IN”表示中は  
本機の MD を取り出すと、演奏音が少しとぎれます。

### お知らせ

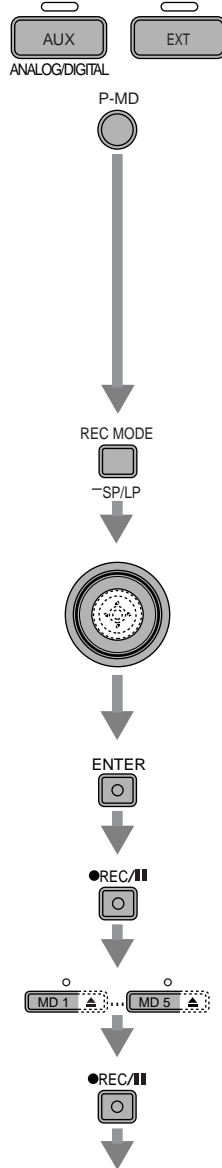
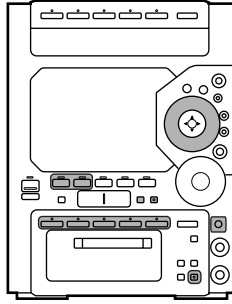
デジタル録音の決まりにより、コピー禁止 MD (CD MD にデジタル録音した MD) を、デジタル接続した他の MD プレーヤーに入れて再生しても、本機で聞くことはできません。また、本機の EXT OUT から音は出ません。アナログ接続にするか、本機で再生してください。

## つないだ 機器から 本機の MD に 録音する

- カセットデッキ
- CS/BS チューナー
- アナログプレーヤー
- ポータブル MD プレーヤー

などから本機の MD に録音できます。

MD ネットワーク  
対応のポータブル  
MD プレーヤーの  
場合は、48・49  
ページの方法で録  
音すると便利です。



ソースの演奏を始める

押して  
**ソース（音源）を選ぶ**  
自動的に本機の電源も入  
ります。

[ AUX ] のみ、押すたびに  
ANALOG-IN と DIGITAL-  
IN が切り換わります。

ANALOG-IN :

AUX 端子につないだ機器  
(アナログプレーヤー、テレ  
ビなど)

DIGITAL-IN :

光入力端子につないだ機器  
(CS/BS チューナーなど)

押す

約 10 秒以内に、回して  
**録音モードを選ぶ**

(⇒ 45 ページ)

ポータブル MD から録音す  
るときは、**MANUAL** と  
**シンクロ**のみ選択できます。

押す

押す

押す

押す  
録音開始

“ DIGITAL-IN ” 表示中は

- 本機の MD を取り出すと、演奏音が少しとぎれます。
- MD への録音開始時に、約 1 秒間、演奏音が途切れます。(録音には影響しません)
- MD への録音終了時に UTOC を記録するため、約 5 秒間、演奏音がとぎれます。

MD 1 枚だけに録音するには

ソースを選ぶ前に [ MD MANAGER ] を “ 1 DISC ”  
に設定してください。(⇒ 20 ページ)

### お知らせ

- 本機にはサンプリングレートコンバーター機能が付いているため、CS / BS チューナーの音声 ( 32 kHz / 48 kHz ) も録音できます。
- 曲によっては、**シンクロ** 録音モードを使うと、曲の最初の部分が録音されないことがあります。この場合は普通の方法で録音してください。

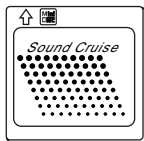
# MD について

## MD の種類

### 演奏専用 MD

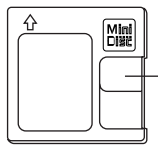
録音できません。

ビットという小さなくぼみの有無でデータが記録されています。この方式の MD を「光ディスク」といいます。



### 録音用 MD

磁気によってデータを記録します。この方式の MD を「光磁気ディスク」といいます。



シャッター

## MD の録音・編集について

### テープとは違います

録音済みの MD は、自動的に前の録音部分の続きから録音しますので、テープのように無録音部分を探す必要はありません。

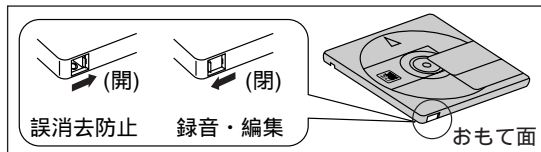
ディスクがいっぱいになったときは、イレース（消去機能）で、いらぬ曲を消してから録音します。（上書き録音はできません）

MD 1 枚への録音曲数は、収録時間内で最大 254 曲までです。

ただし、MD は 2 秒以下の音声を録音する場合にも約 2 秒間の領域を使用するため、実際に録音できる時間は少なくなることがあります。

### 大切な録音を消さないために

MD の誤消去防止つまみを、穴が開く方向へずらします。新たに録音、編集するときは閉じてください。



### デジタル録音の制限について

デジタル接続での録音には、SCMS（シリアル・コピー・マネージメント・システム）という制限があります。

CD などから MD にデジタル録音すると、信号劣下の少ないクリアな録音が得られます。そこで、著作権保護のため、この MD から、さらに別の MD へはデジタル録音できないようになっています。（“コピーのコピー”の禁止。）

なお、アナログ録音には、このような制限はありません。

### 録音、編集時のお願い

録音や編集を行っているときは、機器を振動させたり、電源コードを抜いたりしないでください。

“UTOC Write”の点滅前に電源が切れると、録音、編集が記録されません。また、点滅中に電源が切れたり振動があると、正しく記録されません。

## よく出てくる MD 用語

### トラックマーク

録音部分に記録される“区切り”のことです。ある区切りから次の区切りまでが 1 曲と数えられます。

トラックマークは録音時に自動的に記録されたり、自分で自由につけることもできます。

トラックマークを入れることで、1 枚の MD に最大 254 曲番まで記録することができます。

### TOC (Table of Contents)

MD には、音声信号を記録する領域とは別に、曲数や演奏時間などを記録する領域があり、そこに書き込まれた内容を TOC 情報といえます。

### ユートック

### UTOC (User Table of Contents)

利用者が自由に書き換えられる TOC です。入力した文字や、編集した結果などを記録します。

MD に UTOC 情報が書き込まれているとき、“UTOC Write”と表示され注意を促します。

### マーキング

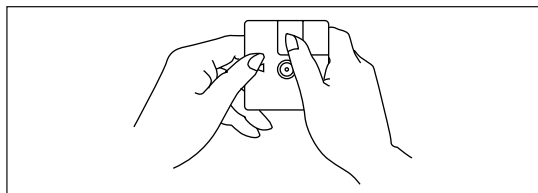
### MARKING

録音中にトラックマークを記録することです。

本機が曲の変り目を判断してマーキングする他、曲を聞きながら好みの位置に自分でマーキングすることもできます。

## 取扱上のおお願い

- 指定外の場所にラベルを貼らない  
(また、ラベルやテープの糊がはみ出したり、はがした跡のある MD は、故障の原因になりますので機器に入れないでください。)
- シャッターは開かない  
(万一開いてしまったときは、すぐに閉じてください。中の円盤には、直接手を触れないでください。)

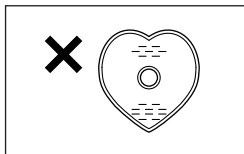


## CD について

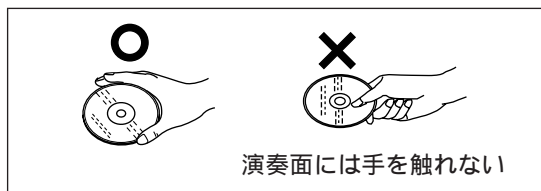


のマークが入ったものをご使用ください。

ただし、ハート型など、特殊形状の CD は使わないでください。(機器の故障の原因になります)



持ちかた

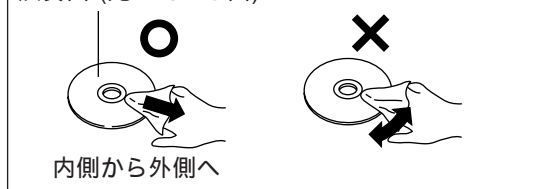


演奏面には手を触れない

汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、後は空ぶきしてください。

演奏面 (光っている面)



内側から外側へ

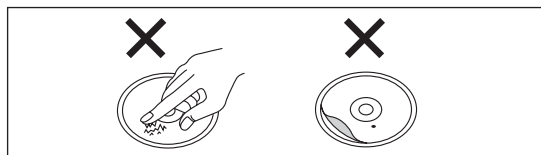
露がついたら

急に暖かい場所に持ち込んだときなどに露がつくことがあります。その場合は乾いた柔らかい布でふいてください。

取扱上のお願い

CD そのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをご守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジンなどでふかない
- 紙やシールを貼らない
- 傷つき防止用のプロテクターなど当社以外の市販品は使わない
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出している CD は使わない。



## MD・CD の保管

次のような場所に置かない

- 直射日光の当たる場所
- 湿気やほこりの多い場所
- 暖房器具の熱が直接当たる場所

## お手入れ

本機が汚れたら

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤(中性)を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

MD を良い音でお楽しみいただくために別売りの専用クリーナーで時々清掃されることをおすすめします。

推奨品：

MD レンズクリーナー(品番 RP-CL310)

MD 録音ヘッドクリーナー(品番 RP-CL320)

## 著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

なお、デジタル録音機器の価格には、著作権法の定めにより私的録音補償金が含まれております。


お問合せ先：(社)私的録音補償金管理協会

☎ 03-5353-0336

- 放送やレコードその他の録音物(ミュージックテープ、カラオケテープなど)の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それらから録音した MD やテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利(店の BGM など)のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」(JASRAC)の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

### 日本音楽著作権協会

本 部 (03) 3502-6551 中 部 支 部 (052) 583-7590  
 北海道支部 (011) 221-5088 北 陸 支 部 (0762) 21-3602  
 盛岡支部 (0196) 52-3201 京 都 支 部 (075) 251-0134  
 仙台支部 (022) 264-2266 大 阪 支 部 (06) 6244-0351  
 大宮支部 (048) 643-5461 大 阪 北 支 部 (06) 6244-7077  
 東京支部 (03) 3562-4455 神 戸 支 部 (078) 322-0561  
 西東京支部 (03) 3232-8301 中 国 支 部 (082) 249-6362  
 親代トコガート部 (03) 5286-1671 四 国 支 部 (0878) 21-9191  
 立川支部 (0425) 29-1500 九 州 支 部 (092) 441-2285  
 横浜支部 (045) 662-6551 鹿 児 島 支 部 (0992) 24-6211  
 静岡支部 (054) 254-2621 那 覇 支 部 (098) 863-1228

Q (質問)		A (回答)	参照 ページ
他の 機器と の接続	手持ちのアナログプレーヤーをつなぎたい	現在、アンプの「フォノ」または「プレーヤー」端子に接続している場合は、市販のフォノイコライザーアンプが必要です。そのまま接続すると、音が小さくなります。	51
	テレビをつなぎたい	後面の「AUX」端子に接続します。音声のみ本機でお楽しみいただけます。	51
	有線放送をつなぎたい	後面の「AUX」端子に接続します。	51
	他のスピーカーをつなぎたい	付属のスピーカー以外はご使用になれません。本機は、本体と付属スピーカーの組み合わせにより、正しい特性の音が得られます。他のスピーカーを使用すると、故障の原因になるほか、低音が出ないなど、正しい特性の音が得られません。	
MD への録音	MD ネットワーク対応機器について教えて	 カタログにこのマークの付いている製品が対応しています。	48・49
	本機で MD から MD へ録音したい	本機では、2 枚以上の MD を同時に動作できません。	
	2 枚以上の MD に同時に録音したい		
	MD に録音中、ほかの MD を聞きたい		
	MD で長時間録音 (モノラル) する方法は？	MD 以外のモードで [REC MODE] を長押しして“LP MODE”を表示させます。あとは、通常の録音操作をしてください。	19
	録音用 MD の残り時間を知りたい	[DISP / CHARA] をポンポンと押して、残時間表示にしてください。	19
	録音済み MD に上書き録音したい	MD は、テープと異なり、上書き録音はできません。MD の残り時間が少ないときは、いらぬ曲をイレースで消してから録音してください。	
	録音済み MD の続きに録音したい	自動的に前の録音部分の続きから録音しますので、そのまま録音してください。頭出しは不要です。	
録音中に音量や音質を変えたらどうなる？	録音レベルは一定です。録音中に音量や音質を調節して、スピーカーからの音を変えても、録音される音には影響しません。	40	
その他	引っ越しするのだが、そのまま使える？	東日本・西日本に関係なく使えます。	



## こんな表示が出たら

表示	意味	処理
-- : --	電源コードを接続した直後か、あるいは停電のあった可能性があります。	時計を合わせてください。
CAN'T EDIT	他の機器で 101 文字以上のタイトルをつけた MD を、本機でタイトル編集しようとした。	タイトル編集できません。編集した機器で文字数の少ないタイトルにつけなおしてください。
CD NO DISC	CD が入っていません。	CD を入れてください。
DISC FULL	MD の空き時間が足りません。	不要な曲を消去するか、新しい録音用 MD に取りかえてください。
DISC/PROTECTED	MD が誤消去防止状態になっています。	録音・編集するには、MD の誤消去防止つまみを閉じた状態にしてください。
DISC/Playback	演奏専用 MD に録音・編集しようとした。	録音用 MD に取りかえてください。
ERROR	適切でない操作をしたか、操作をまちがえています。	取扱説明書を見て、正しく操作してください。
EMERGENCY/STOP	録音中に異常が発生しました。	MD を入れなおして、操作しなおしてください。
F26	MD の読み取りに問題のある可能性があります。	電源を切/入したあと、MD を入れなおしてください。それでも表示が消えないときは、販売店にご相談ください。
F61	スピーカーコードがショートしていないか確認してください。	ショートでないときは、電源関係が故障しています。販売店にご相談ください。
LOAD ERROR	CD を出し入れしたとき、異常が発生しました。	電源を入れなおしてください。
LOAD ERROR/ PRESS STOP	MD のディスクチェンジ中に異常が発生しました。	本機の ボタンを押してください。
MD NO DISC	MD が入っていません。	MD を入れてください。
MD OPEN	MD 扉が開いています。	ランプのついている MD の ▲ ボタンを押してください。
NOT/COMBINE	1 曲目をコンバインしようとした。	2 曲目以降を選択してください。
NOT DIVIDE	ディバイドできません。	MD のシステム上の制約です。
PROTECTED/TRACK	コンバインできない曲をつなごうとした。	MD のシステム上の制約です。
PROTECTED/TRACK ERASE xx?	曲にプロテクト（保護）がかかっています。	編集・消去していいか、確認してから操作してください。
PRESS/カイジョ	リモコンは文字入力モード、本体は通常モードになっています。	リモコンの [解除] を押してください。
PRESS/モジニューリョク	本体は文字入力モード、リモコンは通常モードになっています。	リモコンの [文字入力] を押してください。
SCMS/CAN'T COPY	ビデオ CD や CD-ROM など、MD に録音できない音源を録音しようとした。	オーディオ用の CD に取り換えてください。
Take Out MD	MD メカニズムに不具合が生じました。	MD を取り出してください。
Take Out MD/ PRESS STOP	MD のメカニズムに不具合が生じました。	MD を取り出し、本機の ボタンを押してください。
TITLE FULL	タイトルを書き込めるだけの空きがありません。	不要なタイトルを消去するか、タイトルを短くしてください。
TOC Read	CD または MD の TOC 情報を読み込んでいます。	TOC Read 消灯後に操作してください。
UTOO FULL	タイトルを書き込めるだけの空きがありません。	不要なタイトルを消去するか、タイトルを短くしてください。
	254 曲入っている MD で曲をディバイドしようとした。	MD のシステム上の制約です。

必要なとき

# こんな表示が出たら

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

長時間使用すると、本体が熱を持ちます  
が、使用には差しつかえありません。

こんなときは		ここをご確認ください	処理	参照 ページ
システム 全体に 共通	節電機能を「ECO」にしているのに表示パネルが全消灯しない。	デモ機能が働いていませんか。	デモ機能を「切」にする。	10
	電源が入っているのに音が出ない。	スピーカーコードを正しく接続していますか。	スピーカーコードを正しく接続する。	8・9
	音の位置が定まらない。	スピーカーコードの +、- を逆に接続していませんか。	スピーカーコードを正しく接続する。	8・9
	左右の音が逆になる。	スピーカーコードを左右逆に接続していませんか。	スピーカーコードを正しく接続する。	8・9
		別売り機器のコードを左右逆に接続していませんか。	別売り機器のコードを正しく接続する。	51
	再生中に「ブーン」という音が出る。	接続コードの近くに電源コードや蛍光灯がありませんか。	電気器具を本機からできるだけ離す。 電源コードを逆に差しかえてみる。	
	片側のスピーカーから音が出ない。	スピーカーコードがはずれていませんか。	スピーカーコードを正しく接続する。	
	再生中に音が出なくなった。	スピーカーコードの +、- がショートしていませんか。	電源を切り、正しく接続し直し、電源を入れる。	
FM	留守録タイマーで時刻を設定できない。	入力切換が CD、MD または P-MD になっていませんか。	AUX、EXT、FM/AM の中から選ぶ。	45
	ステレオ放送に雑音が入る。	送信所が遠くありませんか。	簡易型アンテナの場合は、テレビアンテナを利用してみる。	
	ステレオ放送で雑音が多く時々音が出なくなる。	アンテナの設置場所や向きが悪くありませんか。		
	'ST' が点滅する。	送信所が遠くありませんか。	テレビ、ビデオデッキ、BS チューナーなどの電源が入っていませんか。	
	ステレオ放送の音にひずみが多い。	近くに大きなビルや、山がありませんか。	テレビアンテナを利用してみる。	51
AM	雑音が多い。	テレビやパソコンと同時に使用したり、携帯電話の充電を近くでしていませんか。	本機と各機器との距離を離すか、各機器の電源を切る。	
		アンテナ線が電源コードに接近していませんか。	アンテナ線と電源コードを離す。	
テレビ	画面が時々消えたり、画面にシマ模様が出る。	アンテナの設置場所や向きが悪くありませんか。	簡易アンテナの場合は、専用アンテナに替える。テレビと本機の距離を離す。	
		テレビのアンテナ線が本機に接近していませんか。	テレビのアンテナ線の本機から離す。	
リモコン	リモコン操作ができない。	乾電池の +、- が逆になっていませんか。	+、- を正しく入れる。	7
		乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池と交換する。	7
CD	CD を入れても、表示パネルの表示が変わらない。再生ボタンを押しても再生が始まらない。	規格外の CD を使用していませんか。	規格の CD と取り替える。	55
			寒い所から急に暖かい所に持ってきたなど、急激な温度差がありませんでしたか。	レンズ部の露付きが考えられます。約 1 時間待ってから使用する。
	特定の個所が正常に再生しない。	CD が汚れていませんか。	柔らかい布でふく。	55

	こんなときは	ここをご確認ください	処理	参照ページ
M D	MD を入れても、自動的に引き込まれない。 MD を入れるのに、かなりの力がある。	排出動作中の MD に、無理な力を加えませんでしたか。	電源を入れなおす。	
	再生できない。	寒い所から急に暖かい所に持ってきたなど、急激な温度差がありませんでしたか。	レンズ部の露付きが考えられます。 約 1 時間待ってから使用する。	
	録音できない。 タイトルが入力できない。	誤消去防止状態になっていませんか。	MD の誤消去防止つまみを閉じる。	54
	MD のタイトルや曲名が出なかったり、表示が途切れたりする。	MD に記録できる文字数（英数記号で最大約 1700 文字。カナは約その半分）を超えていませんか。	文字数の少ないタイトルにつけ直す。	34
	MD を入れても“TOC Read”が点滅したままで、操作ができなくなる。また、この状態で [MD 1] ~ [MD 5] の [▲] を押しても、MD が出てこない。	MD の TOC 情報読み込み中に異常が発生しました。	[POWER 〇/I] を押す。しばらくするとカチッと音がして、完全に電源が切れます。電源を入れ、すぐ [MD 1] ~ [MD 5] の [▲] を押す。MD が出てきます。 (出てこないときは、手順をくりかえす) MD を取り替える。 異常が再発するときは、販売店にご相談ください。	

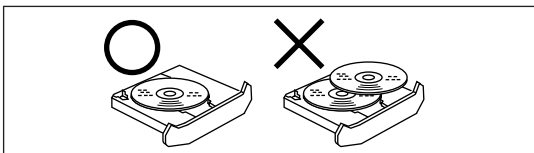
## MD の制約について

症状	原因
曲数が最大ではないのに“UTOCH FULL”が表示される。	部分録音 / 部分消去をくり返した MD に録音すると、MD 上のデータとしては分断されて記録されるため、左記のようなことが起こる場合があります。
コンバイン / ディバイド機能が使えないことがある。	
曲を消しても残り時間が増えない。	
早送り / 早戻しすると、音の途切れることがある。	
録音した時間と残り時間を足しても、MD の最大録音時間にならない。	MD は、2 秒以下の音声録音する場合でも、約 2 秒間の領域を使用するため、残り時間より実際に録音できる時間が少なくなります。

必要なとき

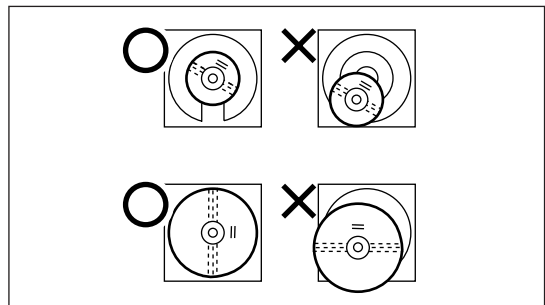
## CD メカの故障防止のために

- トレイには、1 枚の CD を入れる



- シングル CD (8 cm CD) アダプターを使わない
- 水平なところで使用する。本機の下に雑誌などを置いて、傾けて使用しないでください
- トレイが動いている間や、CD を入れたまま本機を移動しない
- トレイに CD 以外のものを入れない
- クリーニング CD、そりの大きな CD、割れたりヒビの入っている CD を使わない

- CD は、図の位置に正しく置く



# 本体

15 などの数字は参照ページです。

CD DIRECT PLAY/OPEN( CD 演奏 / トレイ開 )  
CD 1 ▲ ~ CD 5 ▲ ボタン 15

クロック タイマー  
CLOCK/TIMER  
( 時計 / タイマー )  
ボタン 11 42 44

ディスプレイ キャラクター  
DISP/CHARA、  
デモ ボタン 10

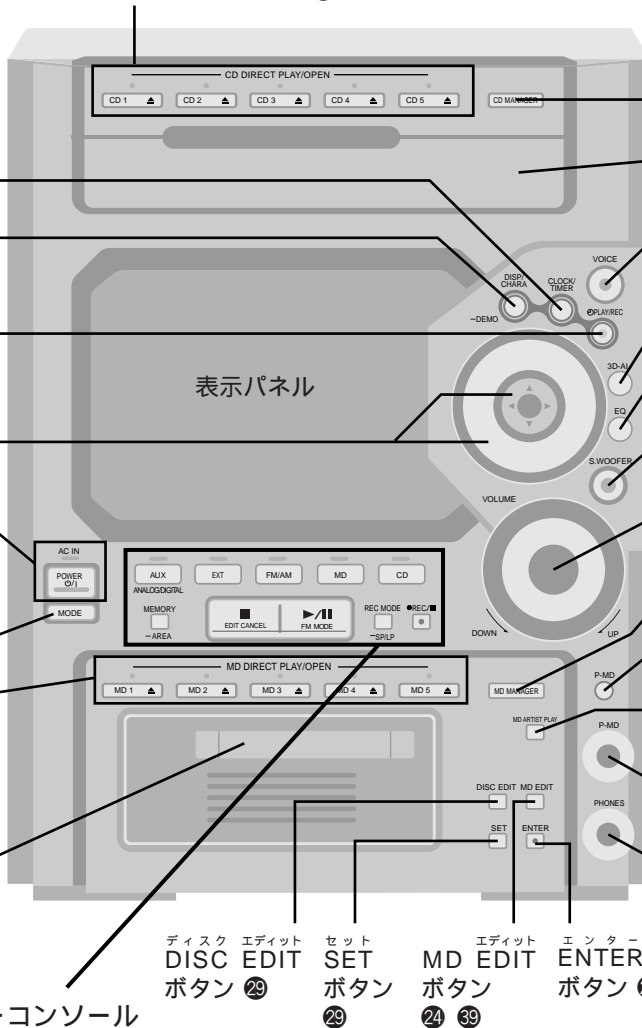
プレイタイマー/レックタイマー  
PLAY/REC  
( タイマー入 / 切 )  
ボタン 42 46

ジョグダイヤルと  
ジョイボタン 11 35

パワー  
POWER 〇/I ( 電  
源 ) ボタンと AC  
IN ( 通電 ) ランプ 11

モード  
MODE ボタン 11

MD DIRECT  
プレイ オープン  
( MD 演奏 / 扉開 )  
MD 1 ▲ ~  
MD 5 ▲ ボタン 13  
MD 扉 / 挿入口 13



CD MANAGER  
ボタン 21  
CD トレイカバー

VOICE ( 音声確認  
機能 ) ボタン 50

3D-AI ボタン 40

イコライザ  
EQ ( 音質切換 )  
ボタン 40

スーパーウーハー  
S.WOOFER ( 重低  
音強調 ) ボタン 41

VOLUME ( 音量  
調整 ) つまみ 13

MD MANAGER  
ボタン 20

ポータブル MD  
P-MD ( MD ネット  
ワーク ) ボタン 48

アーティスト  
MD ARTST  
PLAY ボタン 24

ポータブル MD  
P-MD ( MD ネット  
ワーク ) 端子 49

ホーンズ  
PHONES ( ヘッド  
ホン ) 端子 50

ディスク エディット  
DISC EDIT ボタン 29

セット  
SET ボタン 29

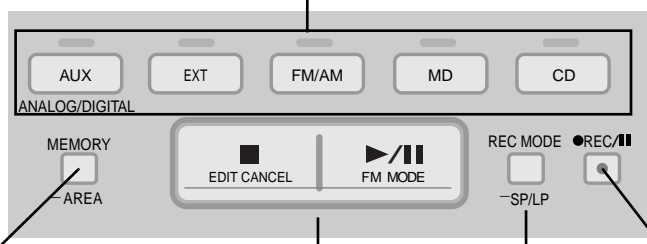
MD エディット  
MD EDIT ボタン 24 39

エディット エンター  
ENTER ( 確定 )  
ボタン 29

センターコンソール

# センターコンソール

AUX ~ CD ( 入力切換 ) ボタン 13 15 17 52



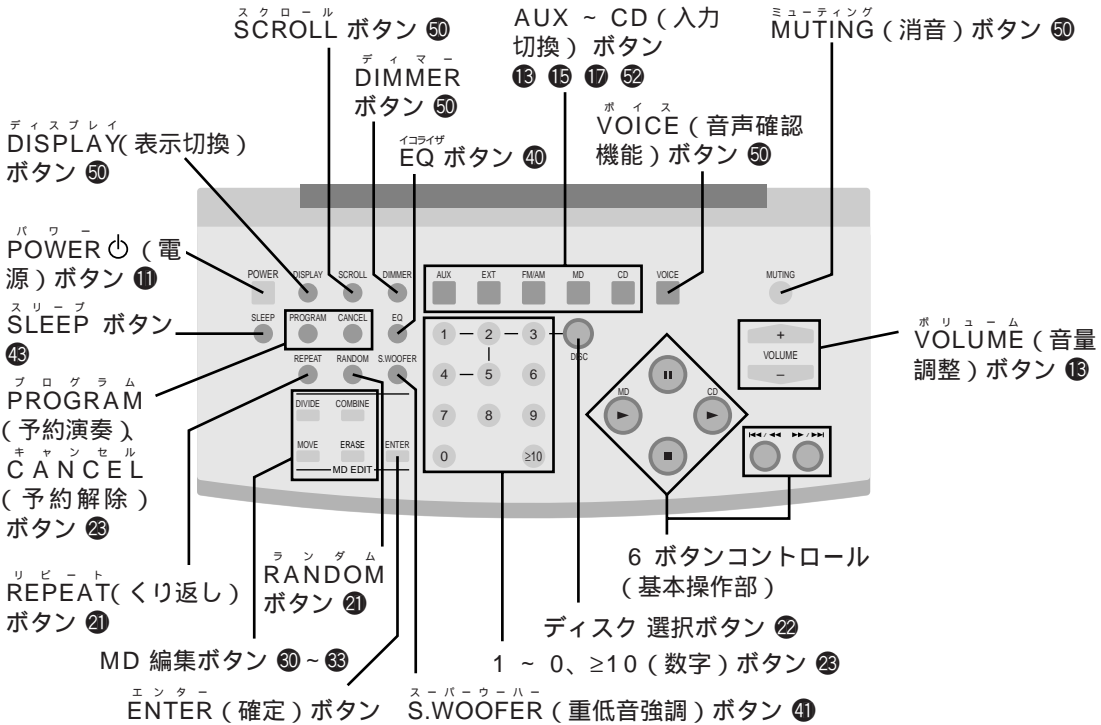
メモリー  
MEMORY、  
エリア  
-AREA ( 記憶、エ  
リア選択 ) ボタン 27

基本操作ボタン

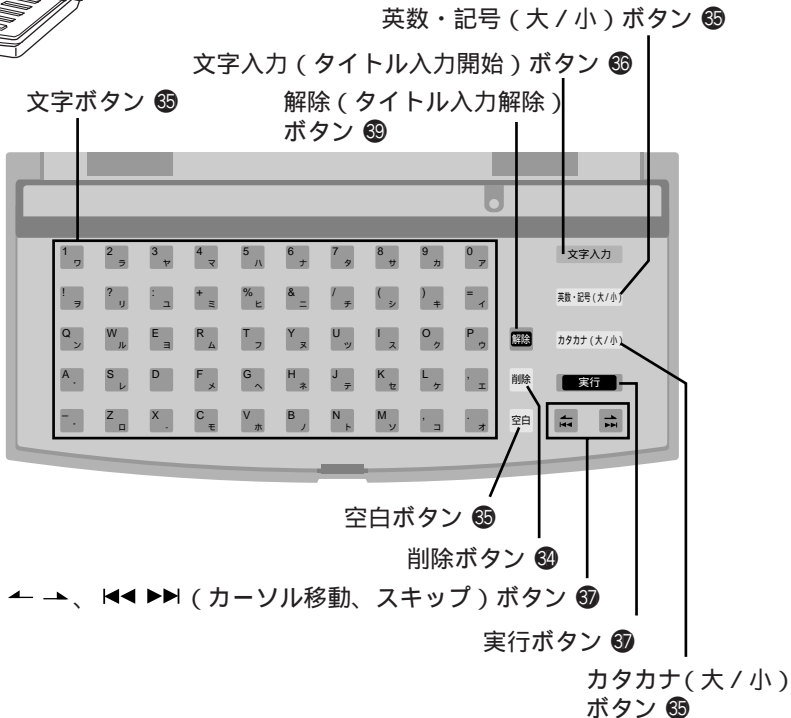
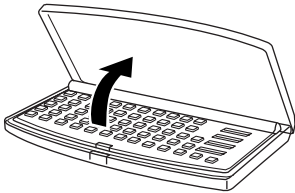
レック モード、  
REC MODE、  
スタンダード ロング  
-SP/LP ( 長時間  
録音モード ) ボタン  
19 28

レック  
REC/II ( MD 録  
音 / 一時停止 ) ボタン  
19

## リモコン (上パネル)



## リモコン (下パネル)



必要なとき

修理・お取り扱い・お手入れ  
などのご相談は...  
まず、お買い上げの販売店へ  
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は...

修理は、サービス会社・販売会社の「修理  
ご相談窓口」へ！

その他のお問い合わせは、「お客様ご相談  
センター」へ！

#### 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確  
かめ、お買い上げの販売店からお受け取りく  
ださい。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

#### 修理を依頼されるとき

58～59ページの表に従ってご確認のあと、  
直らないときは、まず電源プラグを抜いて、  
お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせてい  
ただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご  
希望により有料で修理させていただきます。  
ただし、MD ステレオシステムの補修性能  
部品品の最低保有期間は、製造打ち切り後  
8 年です。

（この期間は通商産業省の指導によるものです。）

注）補修性能部品とは、その製品の機能を  
維持するために必要な部品です。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料など  
で構成されています。

**技術料** は、診断・故障箇所の修理および部品  
交換・調整・修理完了時の点検な  
どの作業にかかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品および補助  
材料代です。

**出張料** は、製品のある場所へ技術者を派遣  
する場合の費用です。

ナショナル/パナソニック

## お客様ご相談センター

使いかた・  
お買い物の  
ご相談は

フリーダイヤル  
(料金無料)



パナは 365日  
**0120-878-365**

365日 / 受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

Tokyo (03) 3256 - 5444

Osaka (06) 6645 - 8787



修理ご相談窓口



保証とアフターサービス

必要なとき

よくお読みください

修理の  
ご相談は

ナビダイヤル (全国共通番号) ☎ 0570-087-087

お客様がおかけになった場所から最寄りの地区の修理ご相談窓口につながります。  
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。  
携帯電話・PHSからは最寄りの地区の修理ご相談窓口へ直接おかけください。  
(ナビダイヤルはご利用頂けません)

北海道地区	
札幌 札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広 帯広市西19条南1丁目 7-11 ☎(0155)33-8477
旭川 旭川市2条通2丁目 左1号 ☎(0166)31-6151	函館 函館市西桔梗589番地241 (函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631

近畿地区	
滋賀 守山市勝部町6丁目2-1 ☎(077)582-5021	奈良 大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770
京都 京都市南区上鳥羽石橋町 20-1 ☎(075)672-9636	和歌山 和歌山市中島499-1 ☎(0734)75-1311
大阪 大阪市北区本庄西1丁目 1-7 ☎(06)6359-6225	兵庫 神戸市中央区琴ノ緒町 3丁目2-6 ☎(078)272-6645

東北地区	
青森 青森市大字八ッ役字矢作 1-37 ☎(0177)39-9712	宮城 仙台市泉区市名坂 字清水端59-2 ☎(022)375-2512
秋田 秋田市御所野湯本2丁目 1-2 ☎(018)826-1600	山形 山形市流通センター 3丁目12-2 ☎(023)641-8100
岩手 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	福島 福島県安達郡本宮町 字南/内65 ☎(0243)34-1301

中国地区	
鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	岡山 岡山県窪郡早島町 矢尾807 ☎(086)292-1162
米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	広島 広島市西区南観音8丁目 13-20 ☎(082)295-5011
松江 松江市西津田2丁目10-19 ☎(0852)23-1128	山口 山口市鑄銭司 字鑄銭司団地北447-23 ☎(0839)86-4050
出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	
浜田 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629	

首都圏地区	
栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2551	千葉 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034
群馬 高崎市萩原町沖中205-18 ☎(027)352-1109	東京 東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17 ☎(03)5450-7431
水戸 水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249	山梨 甲府市下飯田2丁目1-27 ☎(0552)22-5171
つくば つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756	神奈川 横浜市港南区日野5丁目 3-16 ☎(045)840-3155
埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)729-2102	新潟 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-7725

四国地区	
香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	高知 南国市岡豊町中島331-1 ☎(0888)66-3142
徳島 徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108 ☎(0886)98-1125	愛媛 松山市土居町750-2 ☎(089)971-2144

中部地区	
石川 石川県石川郡野々市町 福荷3丁目80 ☎(076)294-2683	名古屋 名古屋瑞穂区塩入町 8-10 ☎(052)819-0225
富山 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	岡崎 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
福井 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	岐阜 岐阜県本巣郡北方町 高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
長野 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)58-0073	高山 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
静岡 静岡市西島765 ☎(054)287-9000	三重 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

九州地区	
福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
佐賀 佐賀市本庄町大字本庄 896-2 ☎(0952)26-9151	天草 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目 5-33 ☎(099)250-5657
大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	大島 名瀬市矢之脇町10-5 ☎(0997)53-5101
宮崎 宮崎県宮崎郡清武町 下加納366-2 ☎(0985)85-6530	

沖縄地区	
沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207	

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0999

# 主な仕様

## アンプ部

実用最大出力 (両 ch 動作) : 30 W + 30 W (1 kHz、全高調波ひずみ率 10%、6 Ω)

## MD チェンジャー部

形式 : ミニディスクデジタルオーディオシステム  
 記録方式 : 磁界変調オーバーライト方式  
 読取方式 : 半導体レーザー (λ = 780 nm) による非接触光学式  
 サンプリング周波数 : 44.1 kHz  
 圧縮 / 伸張方式 : ATRAC 方式  
 チャンネル数 : 2 チャンネル ステレオ  
 ワウ・フラッター : 測定限界以下

## FM チューナー部

受信周波数帯域 : 76.0 ~ 90.0 MHz  
 TV 1 ch、2 ch、3 ch 音声  
 アンテナ端子 : 75 Ω (不平衡型)

## AM チューナー部

受信周波数帯域 : 522 ~ 1629 kHz

## CD チェンジャー部

サンプリング周波数 : 44.1 kHz  
 複写化 : 16 ビット 直線  
 光源 : 半導体レーザー  
 波長 : 780 nm  
 チャンネル数 : 2 チャンネル ステレオ  
 ワウ・フラッター : 測定限界以下  
 デジタルフィルター : 8 fs  
 DA コンバーター : MASH (1 ビット DAC)

### 音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット  
シンボルマーク

## スピーカーシステム

形式 : 3 ウェイスピーカーシステム  
 使用スピーカー  
 スーパーウーハー : 12 cm コーンタイプ  
 ウーハー : 10 cm コーンタイプ  
 ツィーター : 6 cm リング・シェイプド・ドームタイプ  
 インピーダンス : 総合 6 Ω  
 許容入力 : 60 W (Music)  
 音圧レベル : 85 dB/W (1.0 m)  
 クロスオーバー周波数 : 130 Hz、3 kHz  
 再生周波数帯域 : 45 Hz ~ 40 kHz (-16 dB)  
 60 Hz ~ 36 kHz (-10 dB)  
 寸法 (幅 × 高さ × 奥行) : 155 × 260 × 267 mm  
 質量 : 3.4 kg

## 本体総合

電源 : AC 100 V 50/60 Hz  
 消費電力 : 76 W  
 寸法 (幅 × 高さ × 奥行) : 200 × 262.5 × 367.5 mm  
 質量 : 5.5 kg

電源オフ時の消費電力 ● ECO モード...0.4 W  
 ● NORMAL モード...2.8 W

注) 1 この仕様は、性能向上のため変更することがあります。  
 2 全高調波ひずみ率は、スペクトラムアナライザーによる第 10 次高調波までの総和です。

本機はドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

## 本機を移動するときは

- 1 CD をすべて取り出す
- 2 [POWER 〇/I] を押して電源を切る
- 3 電源プラグを抜く

## 愛情点検

長年ご使用の MD ステレオシステムの点検を!



こんな症状はありませんか

- 煙が出たり、異常なにおいや音がある
- 音が出ないことがある
- 正常に動作しないことがある
- 商品に破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

販売店名	☎ ( ) -	品番	SC-PM70MD
お客様 ご相談窓口	☎ ( ) -	お買い上げ日	年 月 日

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒 571-8505 大阪府門真市松生町 1 番 4 号

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) 1999

RQT5194-S  
H0899YY0(D)